

平成20年度

第1回区政モニターアンケート
調査報告書

《平成20年度
産業に関するアンケート》

平成20年6月

足立区政策経営部区政相談課

目 次

調査の概要	3
要 旨	5
問 1 足立ブランド認定事業の認知度	8
問 2 足立ブランド認定製品、企業名の認知度	8
問 3 足立ブランドロゴマークの認知度	9
問 4 足立区の伝統工芸の認知度	9
問 5 伝統工芸品展の認知度	10
問 6 伝統工芸品展に行ったことがあるか	10
問 7 伝統工芸品展に行かれたことがない理由	11
問 8 足立ものづくりフェスタ、ものづくり展の認知度	11
問 9 ものづくり展、ものづくりフェスタに行かれたことがあるか	12
問 10 ものづくり展、ものづくりフェスタに行かれたことがない理由	12
問 11 展示会を知るきっかけ	13
問 12 展示会で販売している製品の購入	13
問 13 これまでの創業の試み	14
問 14 足立区創業施設支援の認知度	14
問 15 区内企業発展のため区が取り組むべき施策	15
問 16 事業者における地域貢献	15
問 17 東京芸術センター内で利用したことがある施設	16
問 18 東京芸術センターを利用したことがない理由	16
問 19 帝京科学大学開設に期待すること	17
問 20 足立区の産業・観光の特徴	17

問 21 足立区の創業・改業・雇用・観光への提言	18
集 計 表	30

1 調査の概要

この報告書は、平成20年度第1回区政モニターアンケート「平成20年度産業に関するアンケート」をまとめたものです。

2 調査目的

足立区地域経済活性化基本計画（足立区基本計画の産業分野の計画に該当）は、平成17年度から平成24年度の8カ年計画であり、足立区基本計画と同様に平成20年度は中間の見直し年次に当たる。

今回の調査では、区政モニターに区内産業について知らせるとともに、地域経済を活性化するための意見を聴き、今後の施策展開の参考とする。

3 実施時期

平成20年6月17日～30日

4 対象者数、回答者数

対象者 173人 回答者 166人

5 調査方法（調査票の送付・送信方法と回答者の人数）

・郵便 128人 ・インターネット 38人

6 回答者の構成

（1）地域ブロック・男女・調査方法別

	1ブロック			2ブロック			3ブロック			4ブロック			5ブロック		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	7	14	21	1	4	5	3	7	10	1	5	6	4	13	17
インターネット	1	2	3	1	3	4	0	0	0	1	2	3	3	6	9
合計	8	16	24	2	7	9	3	7	10	2	7	9	7	19	26

	6ブロック			7ブロック			8ブロック			9ブロック			10ブロック		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	2	17	19	1	6	7	3	5	8	1	4	5	3	12	15
インターネット	1	4	5	0	4	4	0	1	1	0	2	2	1	0	1
合計	3	21	24	1	10	11	3	6	9	1	6	7	4	12	16

	11ブロック			12ブロック			13ブロック			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	2	5	7	0	5	5	0	3	3	28	100	128
インターネット	1	0	1	2	1	3	1	1	2	12	26	38
合計	3	5	8	2	6	8	1	4	5	40	126	166

(2) 年代・男女・調査方法別

	20代			30代			40代			50代			60代		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	0	10	10	2	29	31	4	18	22	2	18	20	10	18	28
インターネット	1	3	4	2	13	15	2	8	10	1	1	2	3	1	4
合計	1	13	14	4	42	46	6	26	32	3	19	22	13	19	32

	70代			80代			合計		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	10	7	17	0	0	0	28	100	128
インターネット	3	0	3	0	0	0	12	26	38
合計	13	7	20	0	0	0	40	126	166

(3) 職業・男女・調査方法別

	パート・アルバイト			学 生			自営業・家族従業			主 婦			常 勤		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	0	17	17	0	0	0	7	5	12	0	64	64	7	8	15
インターネット	0	5	5	0	0	0	2	2	4	0	16	16	3	1	4
合計	0	22	22	0	0	0	9	7	16	0	80	80	10	9	19

	無 職			合 計		
	男性	女性	計	男性	女性	計
郵便	14	6	20	28	100	128
インターネット	7	2	9	12	26	38
合計	21	8	29	40	126	166

7 調査結果・分析の見方

回答の比率(%)は、その設問の回答者を基礎として算出しました。従って、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100%を超えます。また、原則として小数第2位を四捨五入して小数第1位まで示したもので、比率の合計が、100%に満たないまたは上回る場合があります。

また、記述意見は、原文の趣旨を損なわないように要約し掲載しています。

要 旨

特に指定のない限り166人に聞きました。

問1 足立ブランド認定事業の認知度

事業の内容は聞いたことがあるが、		
事業名は知らなかった	28.3%	(47人)
事業名は聞いたことがあるが、		
内容までは知らなかった	22.3%	(37人)
事業名及び事業の内容について知っている	9.6%	(16人)

問2 足立ブランド認定製品、企業名の認知度(63人中)

製品名、企業名のどちらか一方について、		
いくつかは知っている	49.2%	(31人)
製品名、企業名ともにいくつかは知っている	28.6%	(18人)

問3 足立ブランドロゴマークの認知度

見たことがあるが、何のマークか知らなかった	12.7%	(21人)
何のマークか、デザインの意味を含めて知っていた	7.8%	(13人)

問4 足立区の伝統工芸の認知度(複数回答)

東京本染めゆかた	33.7%	(56人)
江戸鼈甲	23.5%	(39人)
江戸刺繍	22.9%	(38人)

問5 伝統工芸品展の認知度

伝統工芸品展は聞いたことがあるが、		
どこで開催されているのかわからなかった	23.5%	(39人)
天空劇場及び区庁舎ホールの		
両方で開催されていることを知っている	8.4%	(14人)

問6 伝統工芸品展に行ったことがあるか(62人中)

両方とも行ったことはない	51.6%	(32人)
区役所庁舎ホールで開催された展示会には		
行ったことがあるが、天空劇場で開催される		
展示会には行ったことがない	30.6%	(19人)

問7 伝統工芸品展に行かれたことがない理由(32人中)

行く時間がないから	43.8%	(14人)
-----------	-------	-------

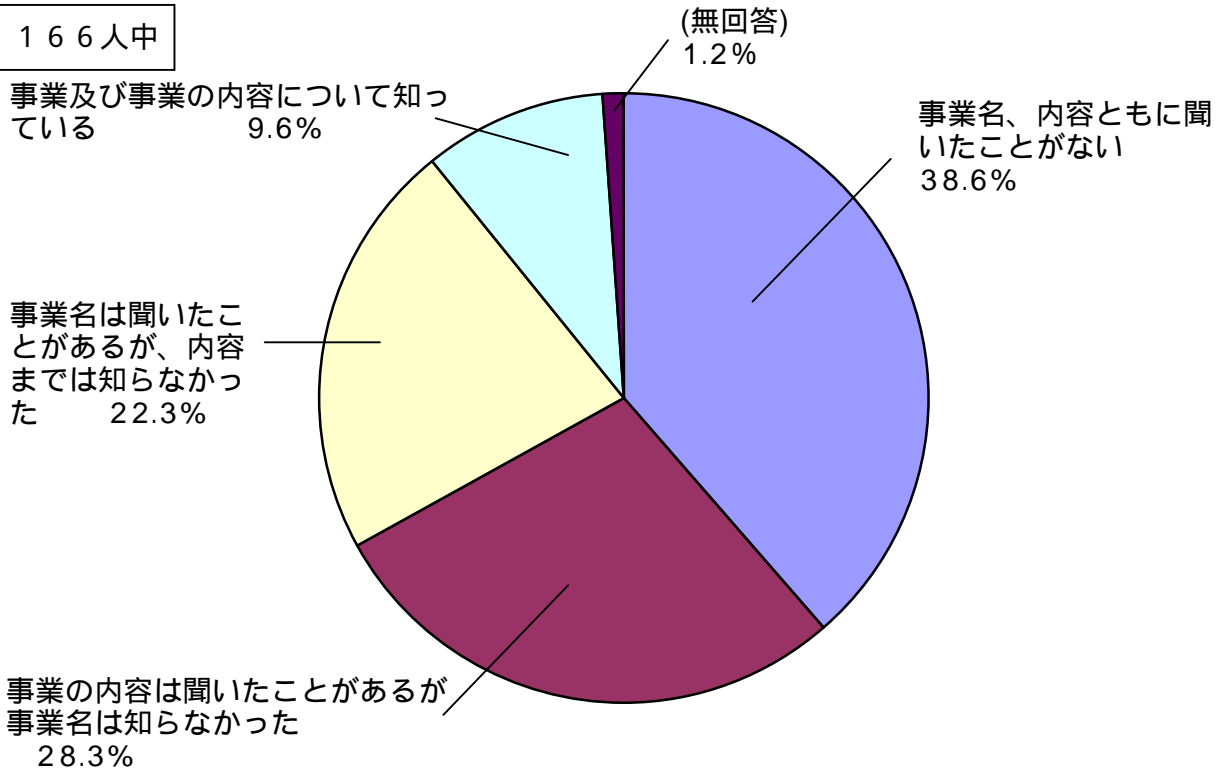
問 8	足立ものづくりフェスタ、ものづくり展の認知度		
	ものづくり展が開催されていることは知っていたが		
	開催場所は知らなかった	18.1%	(30人)
	シアター1010及び区庁舎ホールの両方で		
	開催されていることを知っている	16.3%	(27人)
問 9	ものづくり展、ものづくりフェスタに行かれたことがあるか(72人中)		
	「足立ものづくりフェスタ」には行ったことがあるが		
	「足立ものづくり展(あだち地場工業製品フェア)」には		
	行ったことがない	25.0%	(18人)
	「足立ものづくり展(あだち地場工業製品フェア)」には		
	行ったことがあるが、「足立ものづくりフェスタ」には		
	行ったことがない	19.4%	(14人)
問 10	ものづくり展、ものづくりフェスタ行かれたことがない理由(33人中)		
	展示会に行く時間がない	39.4%	(13人)
問 11	展示会を知るきっかけ(複数回答、124人中)		
	あだち広報・ときめき等の区の広報紙	83.9%	(104人)
	ポスター・チラシ	31.5%	(39人)
問 12	展示会で販売している製品の購入(42人中)		
	ある	40.5%	(17人)
問 13	これまでの創業の試み		
	創業・起業したいと考えたことはあるが、		
	実現に至っていない	18.7%	(31人)
	創業・起業したいと考え、実際に起業した	5.4%	(9人)
問 14	足立区創業支援施設の認知度		
	両方とも初めて知った	62.0%	(103人)
	「はばたき」及び「かがやき」の		
	両方について知っていた	19.3%	(32人)
問 15	区内企業発展のため区が取り組みべき施策		
	企業が抱える様々な		
	課題に対する相談機能・専門家の紹介	28.3%	(47人)
	経営の安定や技術開発に必要な資金の助成	27.1%	(45人)

問 1 6	事業者における地域貢献（複数回答）		
	地域の人々とのつながりが強くなり		
	災害などいざというときに協力し合える	77.1%	（128人）
	地域の犯罪の発生が抑えられ		
	治安の向上にも役立つ	50.6%	（84人）
問 1 7	東京芸術センター内で利用したことがある施設（複数回答）		
	利用したことがない	56.0%	（93人）
	天空劇場	16.9%	（28人）
	ハローワーク足立	16.3%	（27人）
問 1 9	帝京科学大学開設に期待すること（複数回答）		
	災害時における避難場所としての活用	57.2%	（95人）
	科学技術分野のセミナーや公開講座等による		
	生涯学習の場としての活用	54.8%	（91人）
問 2 0	足立区の産業・観光の特徴（複数回答）		
	あだちの花火や区民まつり、光の祭典等の		
	大型イベントがある	72.3%	（120人）
	北千住駅や西新井駅に大型商業施設ができ、		
	地域が賑わってきた	52.4%	（87人）

問 1 8、問 2 1 は記述回答のため割愛

問1 足立区では、区内で製造された優秀な製品や技術を全国にPRし、足立区のイメージアップを図る「足立ブランド認定」事業を推進しています。この事業について伺います（あてはまるもの1つだけにしてください）

166人中

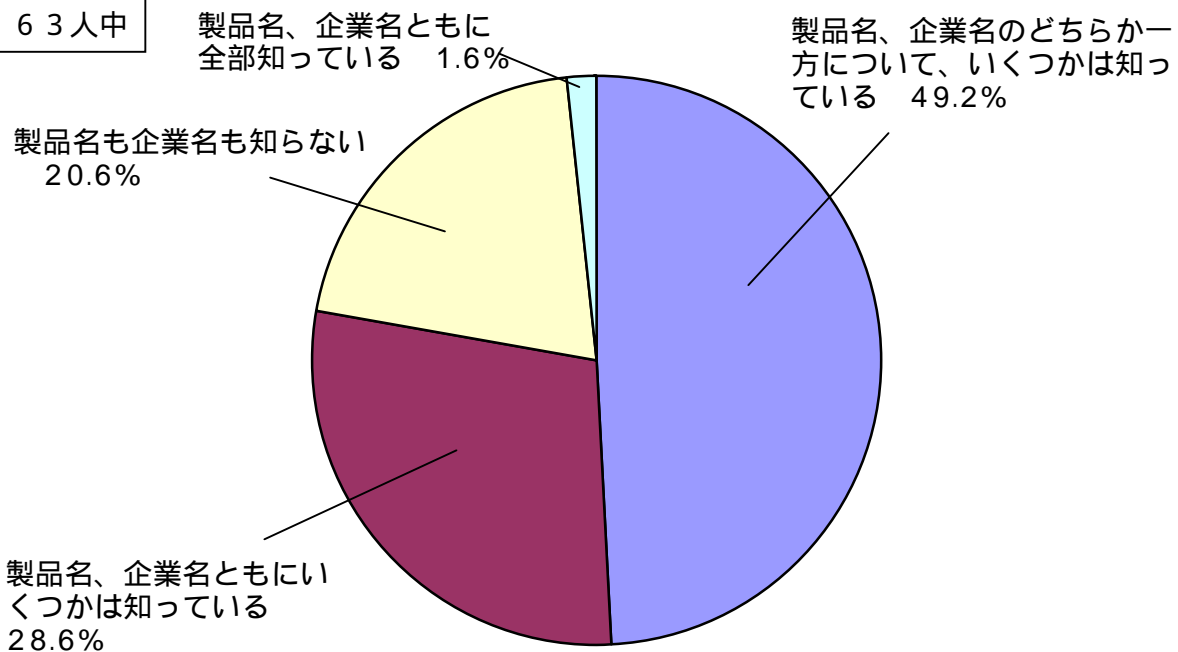


問2 問1で(1)または(2)と答えた方に伺います。

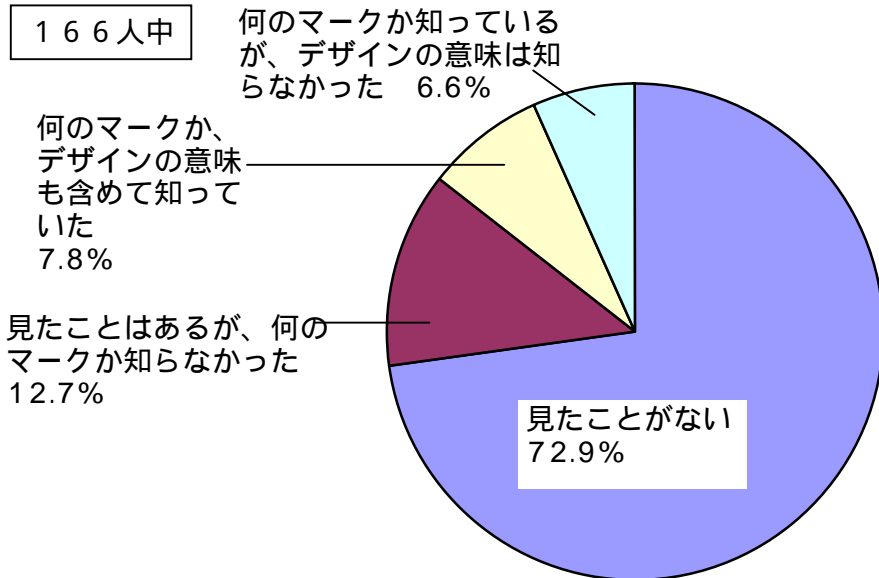
この事業では「足立ブランド」として11の製品や企業等を認定し、新聞で紹介されたり、区のホームページに掲載したりしています。これらの認定された製品や企業名等についてご存知ですか。

(あてはまるもの1つだけにしてください。)

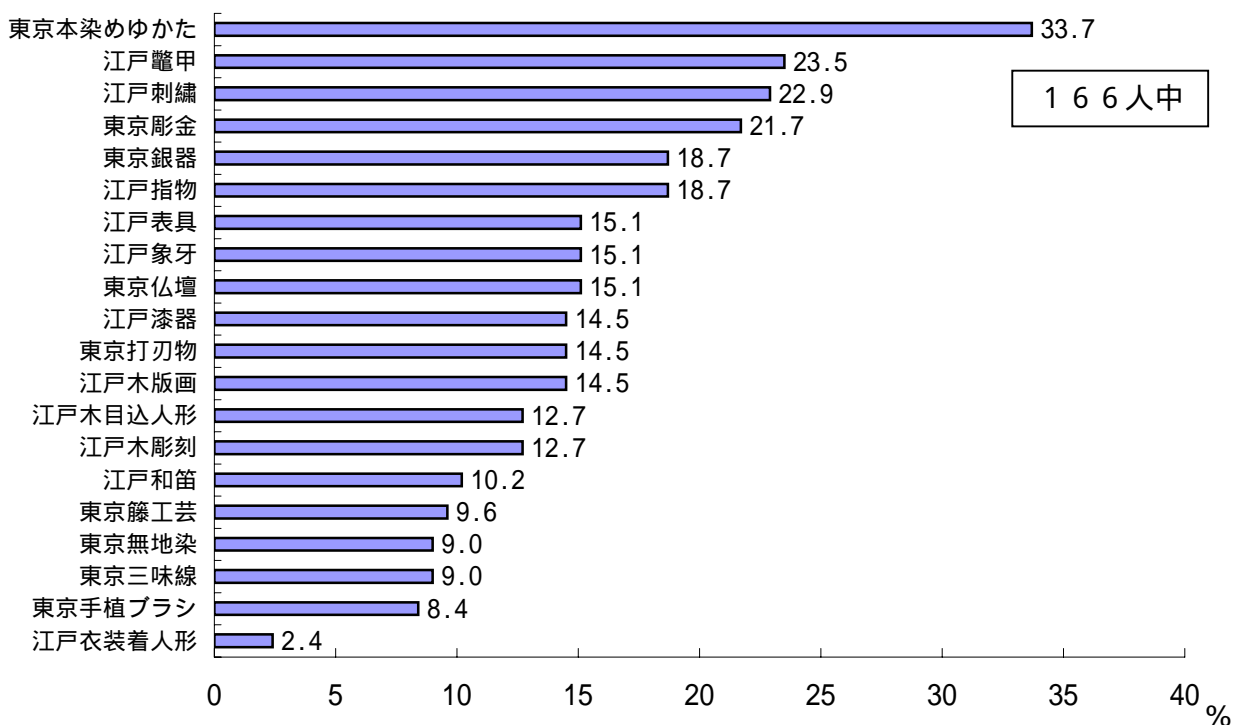
63人中



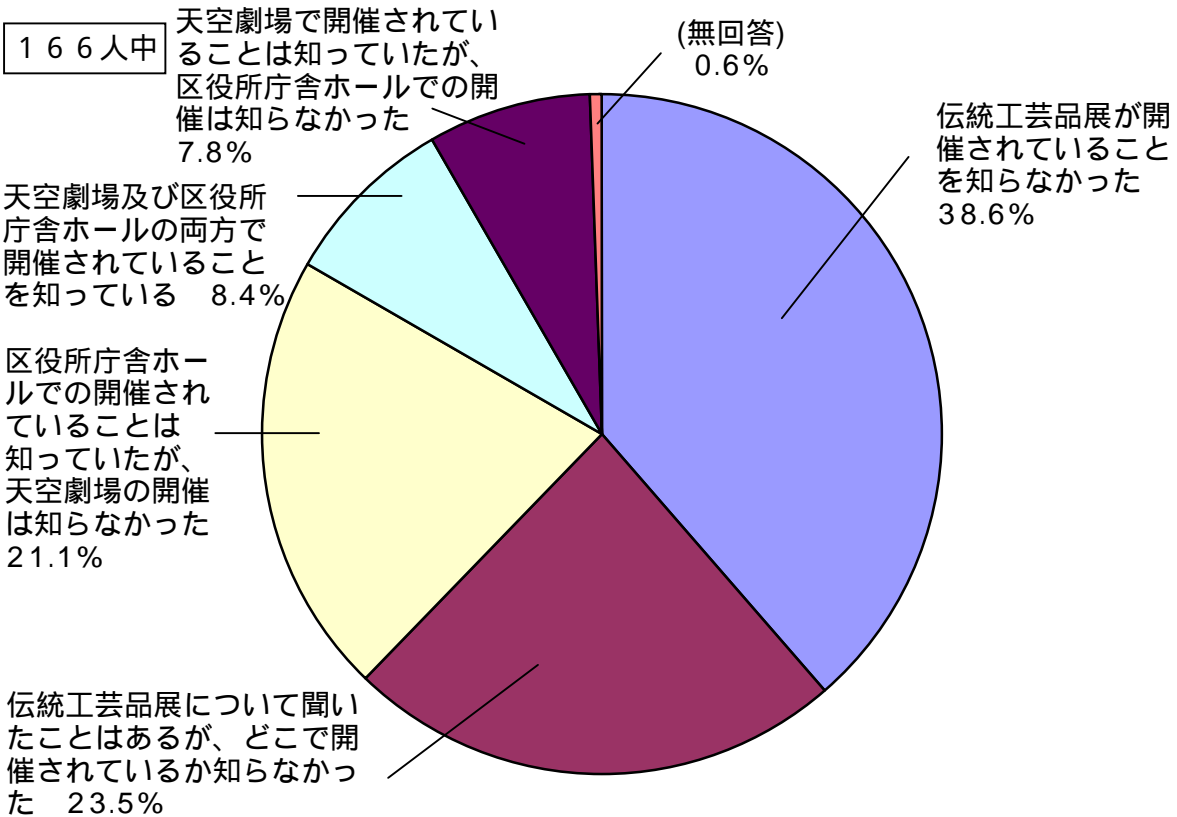
問3 右下のマークは「足立ブランド」として認定された製品であることを示すロゴマークです。
「FC」は「フリーカンパニー」の頭文字をとったもので、「自由な仲間の集まり」を表しています。また、デザインの4本の柱は、かつて千住の名所の1つであった「お化け煙突」を表し、事業が天に向かって伸び行く姿を表現しています。このマークについて伺います。(あてはまるもの1つだけに_をしてください。)



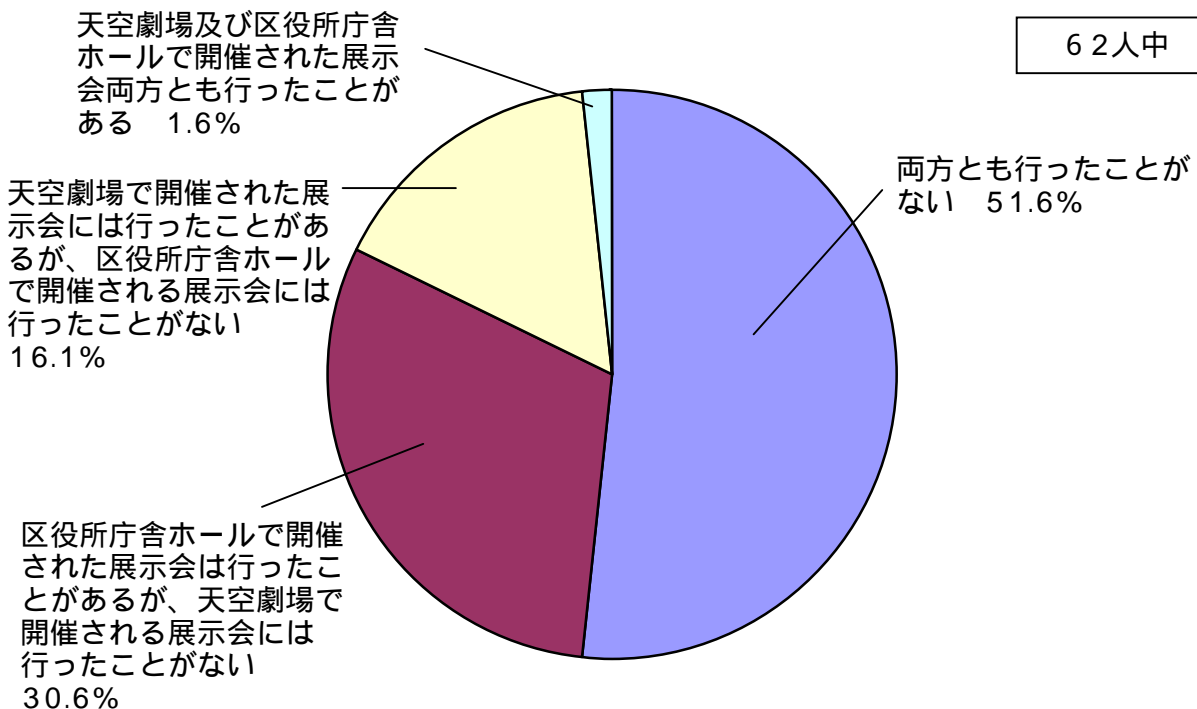
問4 足立区では、伝統技術を今日まで受け継ぎ、伝統工芸が数多く残されています。次の(1)から(20)は足立区に残る伝統工芸です。これらについてご存知のものがありましたら_をつけてください。(あてはまるものすべてに_をつけてください)



問5 足立区では6月に東京芸術センター天空劇場で、また、12月に区役所庁舎ホールで年2回伝統工芸品展を開催しています。この伝統工芸品展の開催について伺います。
(あてはまるもの1つだけ をしてください)

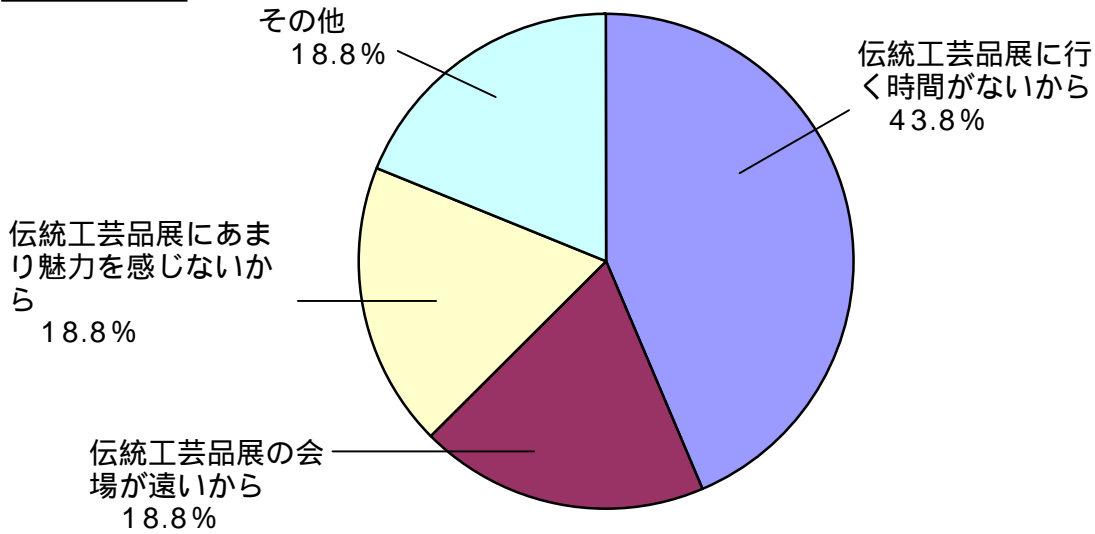


問6 問5で(1)(2)(3)に つけた方に伺います。
これまでに伝統工芸品展に行かれたことがありますか。
(あてはまるもの1つだけ をしてください)



問7 問6で(4)と答えた方に伺います。
 行かれたことがない理由についてお聞かせください。
 (あてはまるもの1つだけに をしてください)

32人中



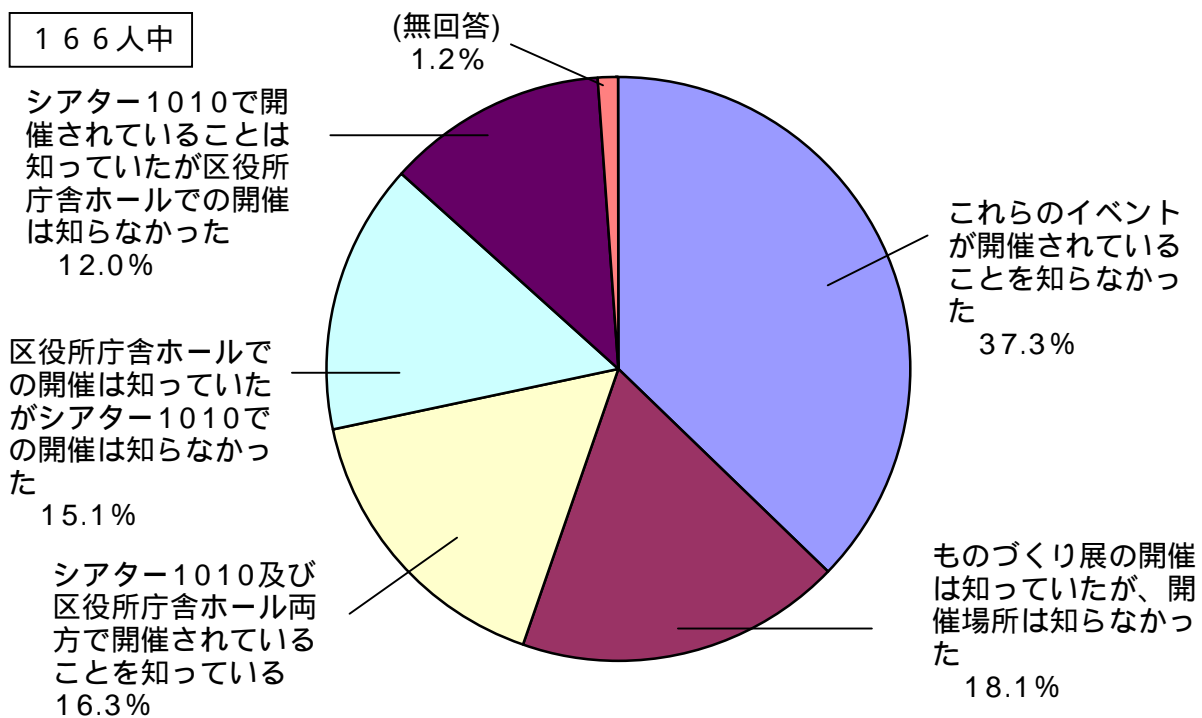
その他意見

・平日の昼間だったので行けなかった・開催日時が目に留まらなかった・開催期間、時間帯が短い、日程が合わない・まだ地域活動に関心を持ち始めた段階・小さい子供がいるので

問8 足立区では、毎年10月に北千住駅前のシアター1010で「足立ものづくりフェスタ」を、また、12月には区役所庁舎ホールで「足立のものづくり展(あだち地場工業製品フェア)」を開催しています。

これらの開催についてご存知のことに をつけてください。
 (あてはまるもの1つだけに をしてください)

166人中



問9 問8で(1)(2)(3)に をつけた方に伺います。

「足立ものづくりフェスタ」や「足立ものづくり展」に行かれたことがありますか。

(あてはまるもの1つだけに をしてください)

72人中

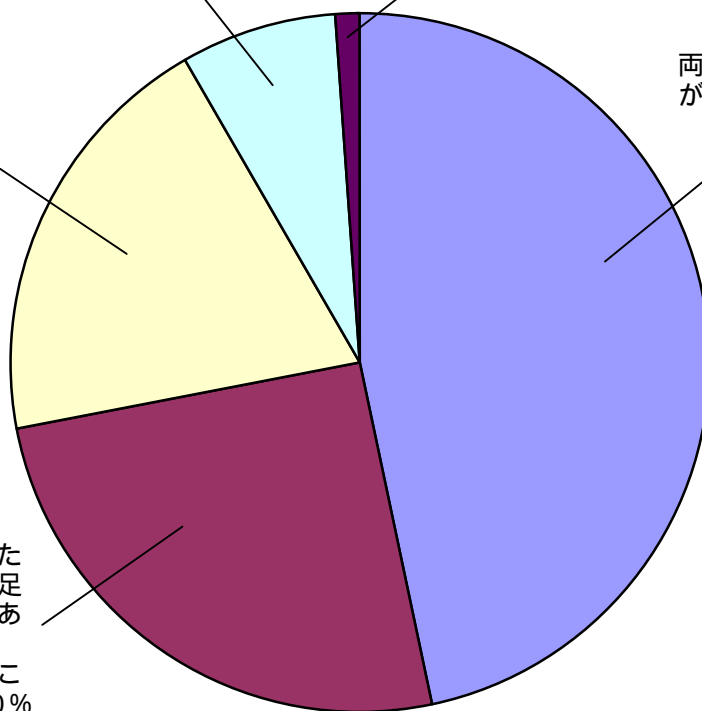
両方とも行ったこと
がある 6.9%

(無回答)
2.8%

「足立ものづくり展
(あだち地場工業製
品フェア)」には
行ったことがあるが
「足立ものづくり
フェスタ」には行っ
たことがない
19.4%

両方とも行ったこと
がない 45.8%

「足立ものづくり
フェスタ」は行った
ことがあるが、「足
立ものづくり展(あ
だち地場工業製品
フェア)」は行ったこ
とがない 25.0%



問10 問9で(4)と答えた方に伺います。

行かれたことがない理由についてお聞かせください。

(あてはまるもの1つだけに をしてください)

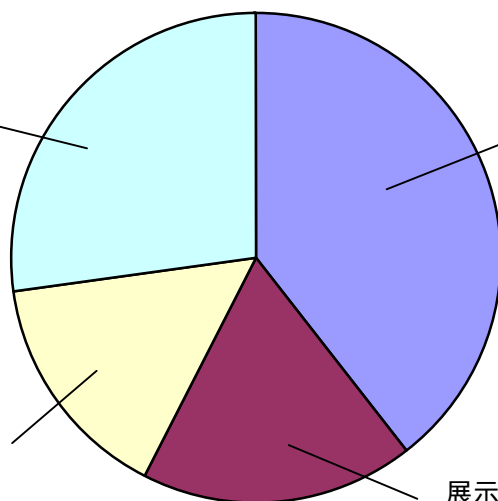
33人中

その他
27.3%

展示会に行く時間
がない
39.4%

展示会の場所が遠
いから 15.2%

展示会に魅力がな
いから 18.2%

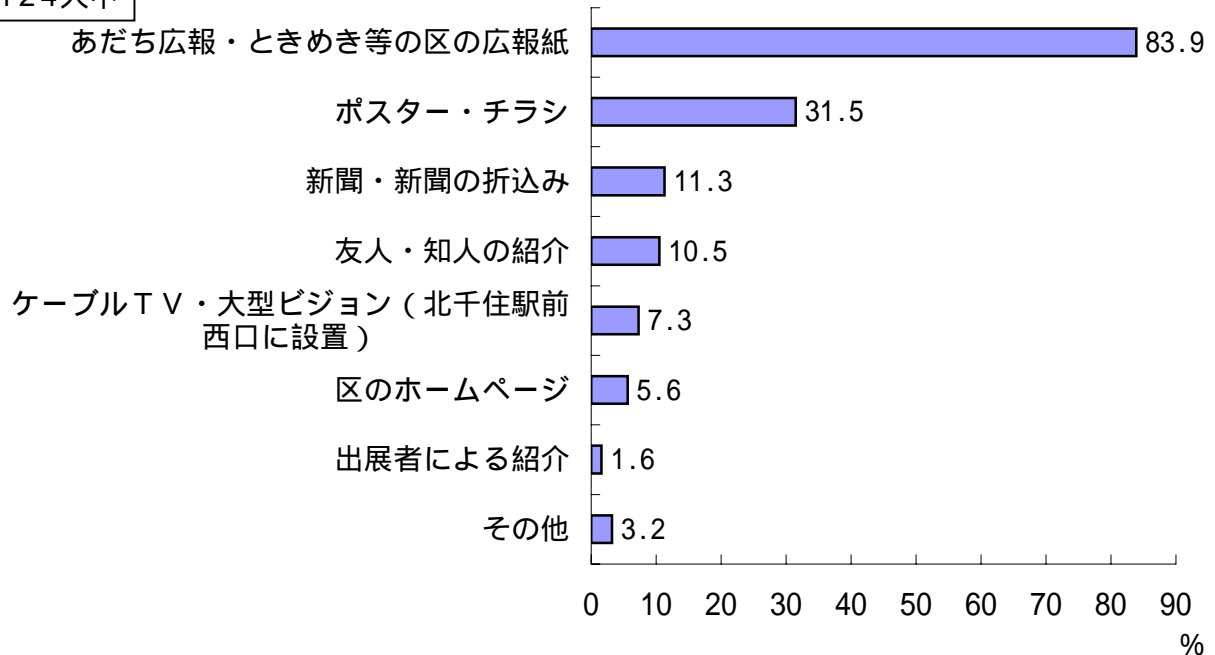


その他意見

・内容が良くわからなかった・平日の昼間の開催だったので仕事で行けなかった・開催広告が目に入らなかった・いつ開催されるのか情報が無い・日程が合わない・なんとなく行きづらい・まだ在住期間が短いので・子供がいるので

問11 問5で(1)から(4)、あるいは、問8で(1)から(4)と答えた方に伺います。
 ものづくり展や伝統工芸品展について知ったきっかけは何ですか。
 (あてはまるもの1つだけに をしてください)

124人中

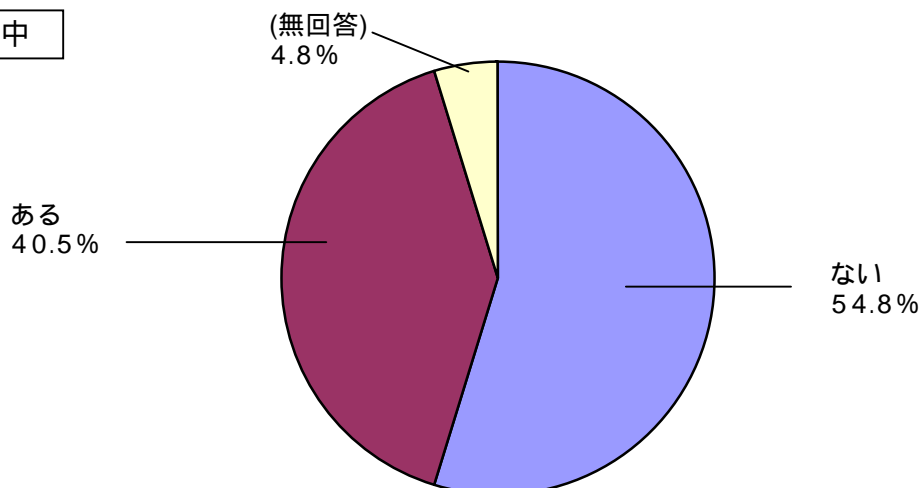


その他意見

・社会教育館、住区センターにあるチラシ・別の件で役所へ行ったときに見たポスター・A-festaの会場にあったチラシ

問12 問6で(1)から(3)、あるいは、問9で(1)から(3)と答えた方に伺います。
 「伝統工芸品展」や「足立のものづくり展」の会場では製品の販売も行っています。その製品を購入したことはありますか。
 (あてはまるもの1つだけに をしてください)

42人中

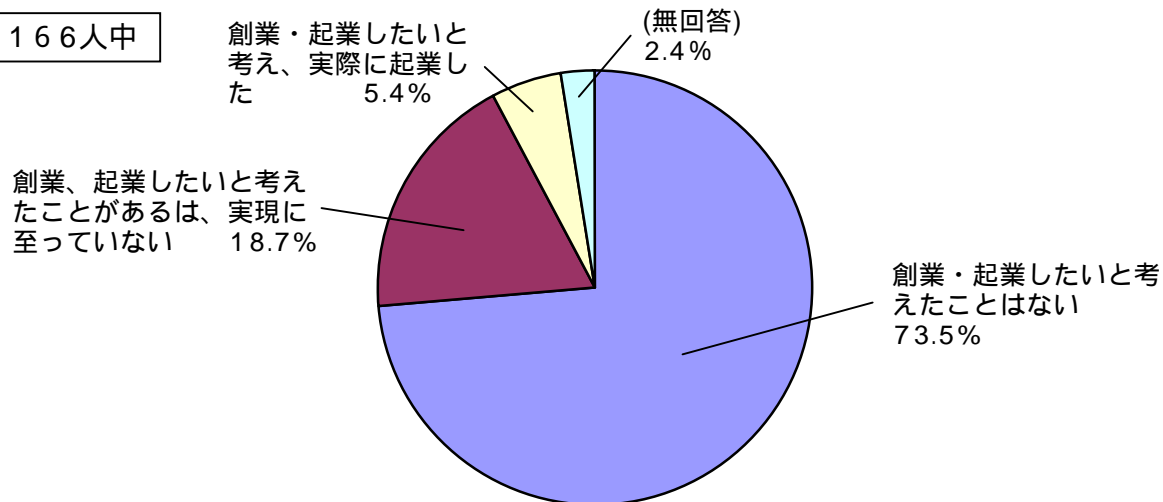


(1) 購入した製品

・子供の反射板・打刃物・包丁・御線香・漬物・ベルト・靴・シバ製靴・銀のネックレス・ヒノキのまな板・手植ブラシ・木版画・研ぎ器・はさみ・千代紙・アクセサリー・ブラシ・袋物・ブローチ・男性用バンド・江戸象牙・ステンレス毛抜き・ドル入れ

問13 創業や起業（自分自身が経営者となり、新たな事業を始めること。飲食店、インターネットショップなどの経営を含む）について伺います。
（あてはまるもの1つだけにしてください）

166人中



(1) 事業の内容

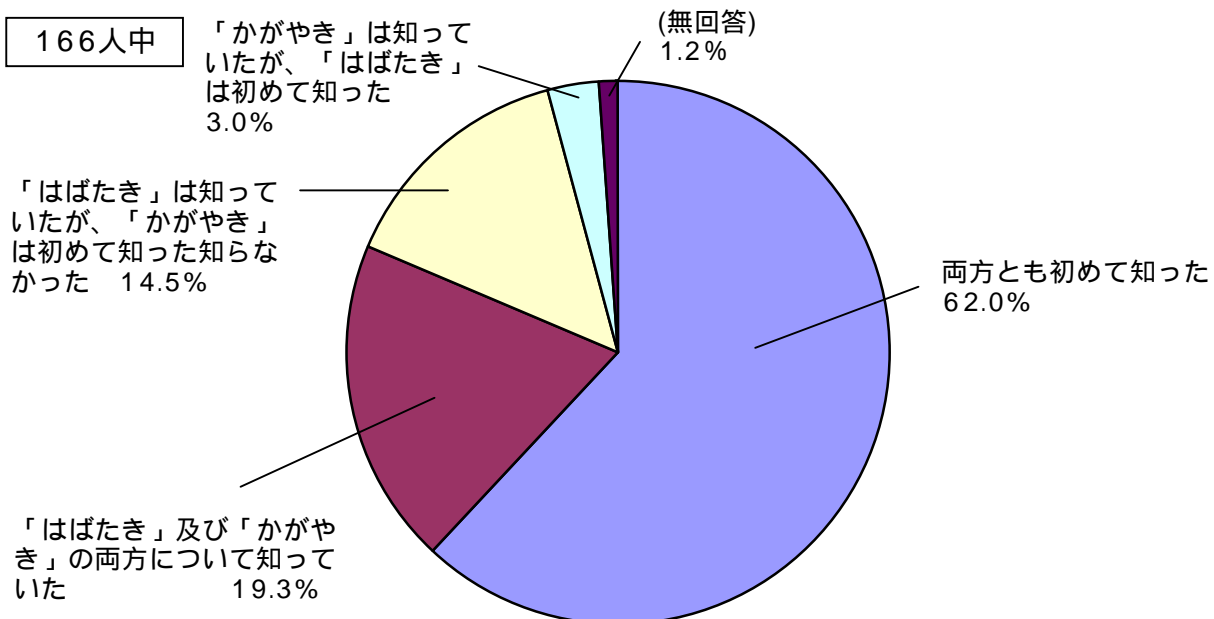
・商材はいろいろ・自動車関連商品の輸入販売・ISO-9001取得のアドバイス・自然化粧品販売・経営コンサルタント・食品小売・貿易コンサルティング業・食肉店・社会保険労務士事務所開業

(2) 理由

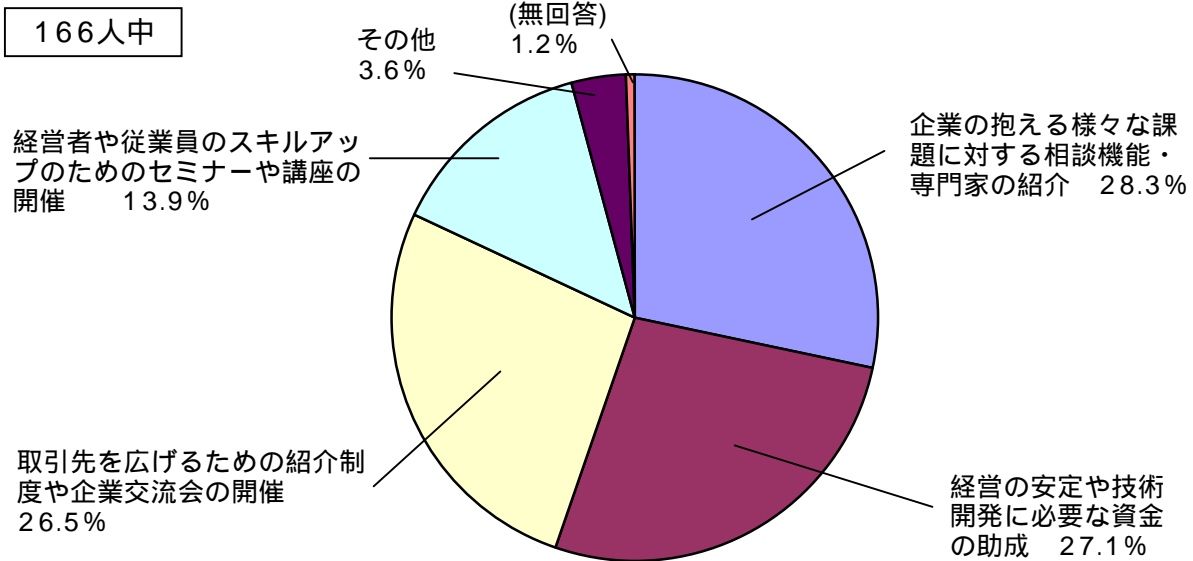
・具体的な構想まで考えられなかった・こだわればこだわるほど売れないと思う・候補がいくつかあり絞れない・資金不足・他の仕事との関連・年齢的に・子供が小さいのでまだ動けない・許認可のハードルが高い・時間の余裕がない・大型店ができたため・別のことで忙しい・育児中のため時間がなくなった・人材不足・場所が確保できなかった

問14 足立区では、新しく事業を起こす方のために、「はばたき」（千住仲町24-2）「かがやき」（東京芸術センター11階）の2つの創業支援施設を設け、低家でオフィススペースを貸し出したり、企業診断士などの専門家による経営上のアドバイスをしたりするなど、様々な支援を行っています。
足立区の2つの創業支援施設について伺います。
（あてはまるもの1つだけにしてください）

166人中

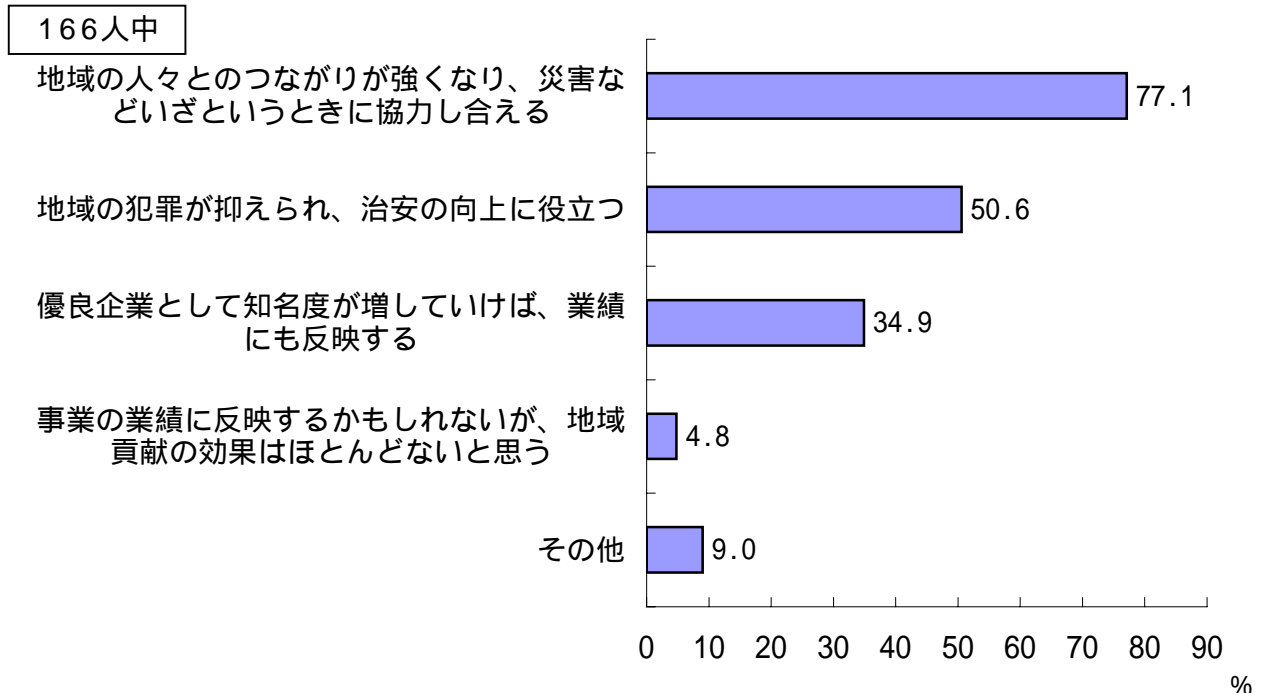


問15 区内の産業が発展するために、区が最も取り組むべき施策について伺います。
 (あてはまるもの1つだけにをつけてください)



(5) その他意見
 ・まず区民に知ってもらい、親しみを持ってもらう・65歳以上の高齢者の作品の販売できる場所の提供・都営住宅を区に移管し、再開発することで余剰地をつくる・お母さん方のニーズをつかむよう啓発・起業した後のフォローアップ・区内に売りにできる地名をつくる・新たな分野における企業立地の促進・販路の開拓・全国的イベントの開催・区内企業のPR・区内企業の活用というコンセプトを定着させる

問16 区内の事業所や経営者の中には、事業活動の他に様々な地域活動(町会やこども会の活動、防犯活動、保護司、民生委員など)を行い、地元貢献している事例が数多く見受けられます。
 このような活動がどのような効果をもたらすか伺います。
 (あてはまるものすべてにをしてください)

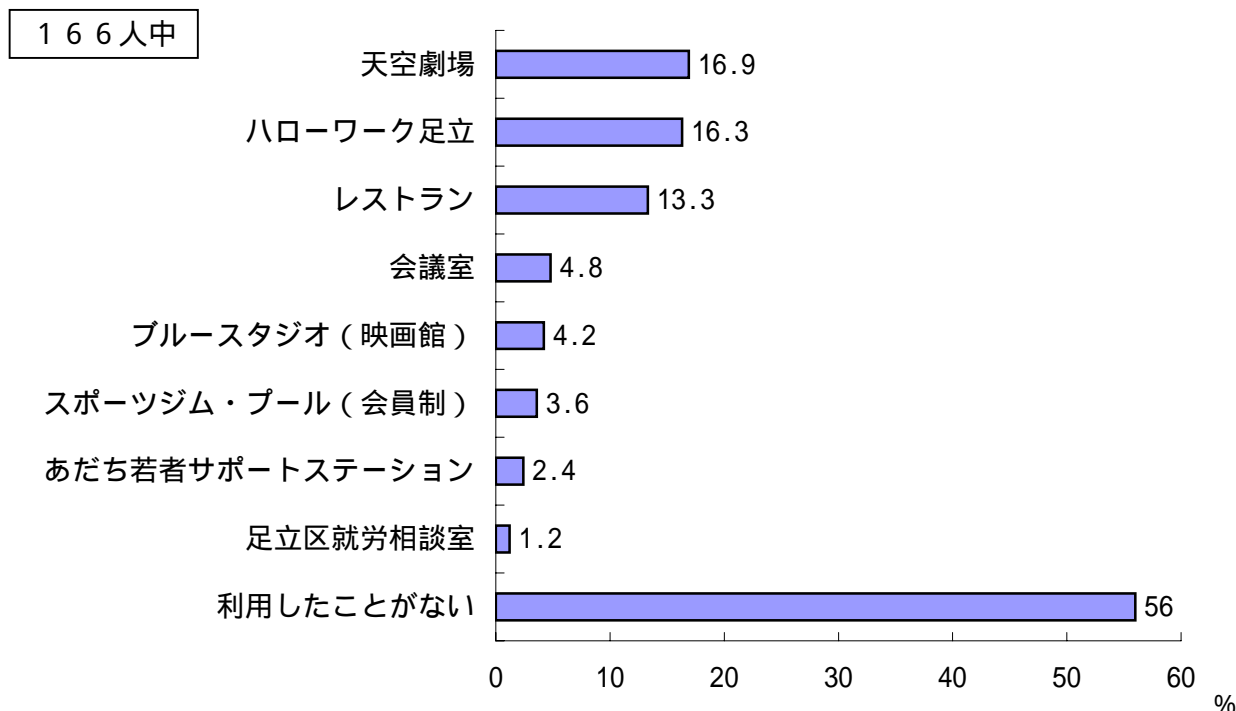


その他意見
 ・足立区の知名度向上、イメージアップ・誠実な会社というイメージの向上

問17 足立区の旧庁舎跡地に建設された「東京芸術センター」は、平成18年4月にオープンした民間の施設です。

この東京芸術センターの施設の利用について伺います。利用したことがあるものにつけてください。

(あてはまるものすべてに をしてください)



問18 問17で(9)と答えた方に伺います。

(東京芸術センターを)利用されることがない理由について伺います。

(自由意見)

(主な意見)

- ・行くきっかけがない
- ・時間がない、仕事をしているので
- ・自宅から遠い
- ・アクセスが悪い、駅に直結していないので不便
- ・情報がない、PRが足りない
- ・施設がどこにあるか知らなかった
- ・わざわざ行くほど魅力はない、興味がない、必要性を感じない、高齢者には利用価値がない
- ・施設の利用方法を知らない
- ・幼児がいるので連れて行けない
- ・経済的な余裕がない
- ・駐車料金が高いので利用しづらい
- ・料金が高い
- ・1階のフロアーが広すぎて落ち着かない
- ・東京芸術センターの建物は大学だと思っていた
- ・館内が閉鎖的
- ・映画館は常に4~5人くらいの人しかいないので入りづらい
- ・映画の割引のキャンペーンなど客を呼ぶ工夫をしていない
- ・今まで余裕がなく行かなかったが、今後行ってみたい

問19 平成22年に開学予定の帝京科学大学について伺います。

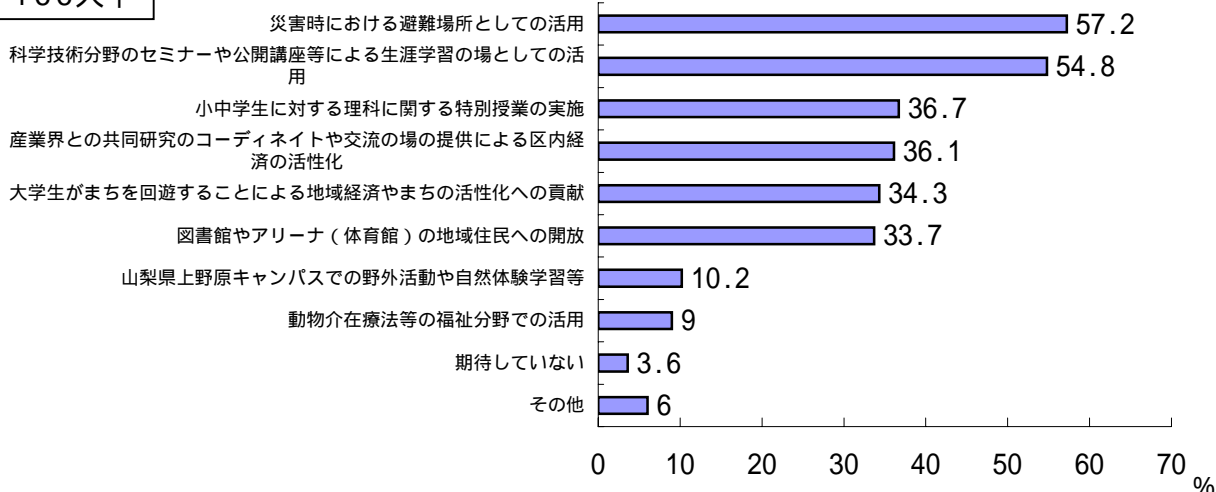
帝京科学大学は足立区内で第3番目に誘致した大学で、旧元宿小学校の跡地（千住桜木2丁目2番1号）に開学する予定です。

足立区と帝京科学大学とは、災害時における避難場所や備蓄倉庫の設置など区との協働事業に関する基本的な覚書を締結しています。

この帝京科学大学足立キャンパスの開学に際して、区との協働事業などについて期待することは何ですか。

（特にあてはまるもの3つまでに をしてください）

166人中



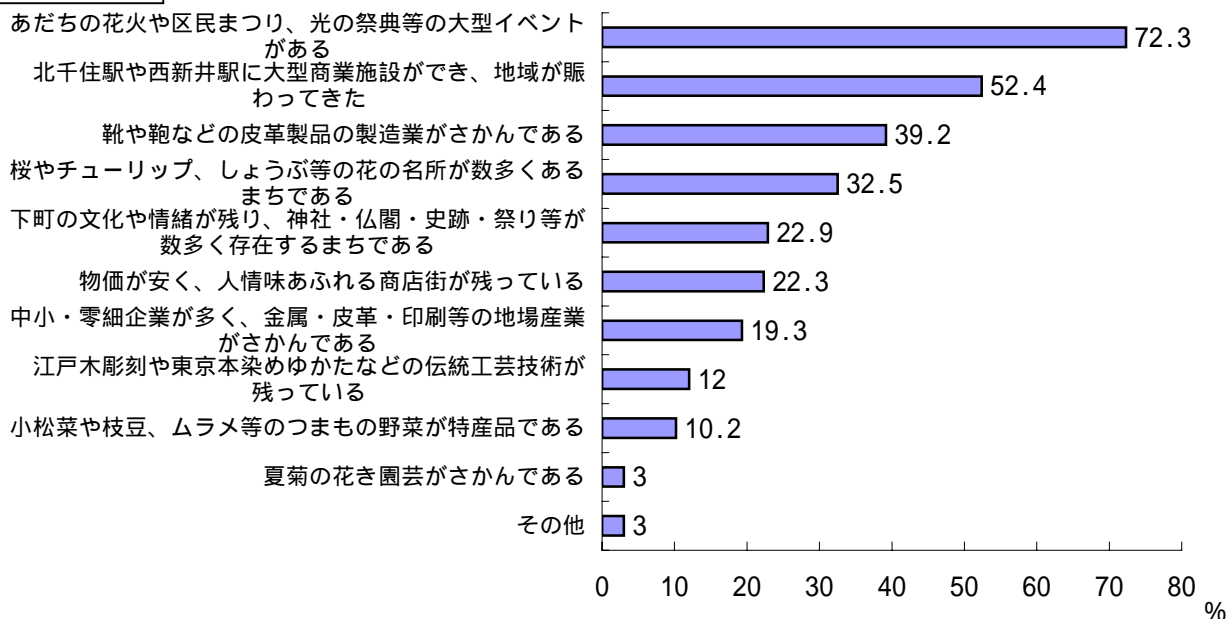
その他

・学食、喫茶室を開放し、情報提供の場とする（情報提供の場にいかに集まってもらうかが大事）・街の整備が進む・健全な町づくりに期待・学生の区の行事、イベントへの参加・若者が集まる足立区というイメージが定着・学食の利用

問20 足立区の産業や観光について、特徴的だと思われることについて伺います。

（特にあてはまるもの3つまでに をしてください）

166人中



その他

・区外の人を集めるほど魅力はない・区外への発信が少ない、悪い面が過大報道されている感・古い街並み、お店と若いオーナーがオープンしたお店を一緒に見ることができる街・四方を川で囲まれたまち

問2 1 足立区は産業経済分野に関して、創業の促進（新たに経営者になる方に、事業を始める上で様々な支援をすること）、改業の促進（既存企業の経営革新による新分野進出や転業を支援すること）、雇用の促進、観光の振興に重点的に取り組んでいます。これらについて、皆様からのご提言をそれぞれお聞かせ下さい。（自由意見）

【創業の促進】

年代	性別	問21(自由意見)
20代	女性	最初の一步を踏み出す上で大切なことと感じています。
20代	女性	交通の便は以前と比べて良くなってはいるが、まだまだ都市部に比べ不便であり、経営的に考えると足立区で起業するのは難しいと思う。
20代	女性	単に起業しやすい環境をつくるだけでは失敗も多く起こる可能性があり、結果的に税金のムダ遣いになってしまうので、(成功が)見込める創業に限定してほしい。
20代	女性	すごくよいことだと思います。
20代	女性	以前、千住仲町の「はばたき」に偶然通りかかり行ったことがあるが、個性的なお店が多く興味深かった。情報がよく伝わるようにしてほしい。
20代	女性	資金面でも、スキル育成の面でもサポートしてくれる方が増えれば、事業を始める上でスムーズにできると思うので「かがやき」や「はばたき」を広めるほうがいいと思う。
20代	女性	事業を始めるのはとても大変なので、最初に支援があるのはとても心強い。この取り組みは良いと思った。実際、この支援から自分のお店を持った知人もいる。
20代	女性	足立区の産業経済分野専門の広報紙などを作ってほしい。
30代	女性	詳しくはお問い合わせ下さいと言われても、創業したい人がどの段階で相談したらいいか躊躇してしまい敷居が高い雰囲気がある。創業したくても創業に至るまでにどのように考え行動していいかわからないから、支援がなければ机上の考えであきらめてしまう人が多いのではないかな。
30代	女性	実際にどのような支援が行われているか、知る機会が欲しい。
30代	女性	足立区としてどういう産業を柱にしたいのか良く理解できない。柱を決めた上でその産業(周辺産業)を中心に集積を図ればよいのではないのでしょうか。
30代	女性	融資補助制度の充実が必要だと思います。
30代	女性	専門家にアドバイスをいただけたりオフィススペースを低家賃で貸し出したりと、とてもよい取り組みをしていると見るが、足立区全地域に情報が行き渡るためには各地域へ出張してくれるなどの配慮が必要ではないのでしょうか。
30代	女性	創業時には資金力がかかります。ビジネスアイデアコンテストのようなものを開催し、優秀なアイデアに対し賞金を出す企画があったら面白いです。
30代	女性	創業したいと考えたとき、法律的に必要なことを教えてもらえるような窓口があるといいと思います。
30代	女性	「はばたき」「かがやき」のPRが必要。創業対象者が定年退職か、主婦か若者かなど絞込み、それぞれに合った支援活動とPRが有効かと思います。創業して数年の方が次に創業したい方へのアドバイスや体験を語る場もあるといいと思います。
30代	女性	創業するためのノウハウや足がかりをすすめる。
30代	男性	お金でバックアップするだけではダメ。その他のバックアップも必要。
30代	女性	起業しようとしている人と既存企業の新分野進出をコーディネートできれば起業しやすいし既存企業も存続しやすいと思う。
30代	女性	わかりやすく情報を公開してほしい。
30代	女性	支援は良いことと感じています。
30代	女性	子供でも入りやすい飲食店。
30代	女性	特に信金等は個人に対しての資金の助成が充実していてありがたい。
30代	男性	資金的なバックアップを充実させることによって起業家が会社設立場所として足立区を選ぶようになる。
30代	女性	「はばたき」「かがやき」等で区が支援するのはとても素晴らしいことだと思います。
30代	女性	様々な支援とは具体的にどのようなものかとても知りたい。
30代	女性	行政職員が模範となる様なサービスを心がけてアドバイスをしてあげればいいのでは。
30代	女性	支援は必要だが何の目的で促進するのか良くわからない。優良企業を増やし悪徳を無くす目的で治安向上も絡めて促進してほしい。

30代	女性	足立区は賃料も都内では低いと思われるので積極的に誘致することで、企業が増え活性化されるのではないかなと思う。
30代	男性	その重点的な取り組みが対象者に使われやすい(情報の入手が容易で、申請・承認が簡便である)よくなればいい。
40代	女性	足立区は他の区より特養等の老人福祉施設が多いが、これをもっと充実させる起業を促進させる。伝統工芸等を老人福祉施設で公開し地元住民と老人との垣根を無くす分野の企業が出るといい。
40代	女性	低家賃でのオフィススペースの提供。経営に関するアドバイス。
40代	女性	小・中企業にもう少し力を入れてほしい。
40代	男性	特に若い人に支援してほしい。
40代	男性	区で実施している様々な活動をより広く広報したらと思う。
40代	女性	とてもいいと思います。
40代	女性	どんどんPRしてほしい。
40代	女性	「チャレンジショップ」等の店舗を増やす。
40代	女性	今回のアンケートで「はばたき」「かがやき」を知りましたがとてもよい支援だと思う。それに加えて診断士が先の見通しが立つと判断した場合資金の援助をしたり、初心者には何から始めたらいいか、ある程度順調になるまでアドバイスを続けるといいと思います。
40代	女性	なるべくテナントなどの賃金が低価格になると商品の価格なども安価になり、私たちも暮らしやすいと思います。
40代	女性	資金が一番の問題になるのではないかなと思う。援助する仕組みを充実させるのがいい。
40代	女性	このようなことに取り組んでいることをまず知ってもらうため、高校生に冊子を配り興味を持ってもらう。またはその後役立てってもらう手段を知ってもらうといい。駅にも冊子を置きもっとやっていることを知ってもらうといいと思う。
40代	男性	地域住民のニーズやクレームの情報が入るシステムをつくる、または活用できるサービス。
40代	女性	資金をはじめノウハウを学べる場所を提供していることをPRすると、利用する側も増えるかもしれないと思う。
40代	女性	広報のようなわかりやすい形で紹介してほしい。
40代	男性	創業して利益を上げるようなことは慈善事業ではないので、創業後のバックアップも必要である。
40代	女性	地域の人に好感をもたれるようなサービスや人柄。
40代	男性	「ときめき」誌上で創業支援の実例が掲載されているが、現状ではその実例を自分に置き換えて読むことはできない。創業の意志がある者にどのような支援が可能なのか、準備段階ですべきことをマニュアル化してほしい。
40代	女性	低金利で資金を融通する。
40代	女性	経営は厳しいと思う。当たたらいいが外れれば借金が残る。
40代	女性	小さな商店街の活性化を支援するシステム、何かないでしょうか。
50代	女性	20年以上足立区に住み、事業を営むことの難しさを多数見てきた。開店したときからこのような商売は無理だろうと思うことが多い。地理的なりサーチ不足、地元の購買嗜好等の読みが足りない経営者が多いと思う。区は住民の意見を活用し成功する経営を心がけてほしい。
50代	男性	誰でも簡単に自由に気軽に相談できることが一番必要だと思う。しかし、役所自体が堅苦しいのでは。
50代	女性	伝統工芸は残して頂きたいと思う。現代にマッチした使い方等、新たな創作にも挑戦して頂きたいと思います。
50代	女性	金銭的支援において金額の増加を図る。
50代	女性	すばらしいことだと思います。
50代	女性	資金援助、融資。
50代	女性	大型ショッピングセンターができて、その反面商店街通りが閑散とし、空地、空き店舗が目立つと感じます(地域によってですが)。新たな経営者に期待します。
50代	女性	「はばたき」「かがやき」と資金の助成という充実した区の取り組みがあり、経営者にはとてもよいと思う。しかし目立った企業の発展が無いのは。立地の分散、北千住への集中、家賃その他の経費、地場産業のPRが少ない。他地域との交流・提携の活用。
50代	女性	支援がムダにならないように指導、教育が必要。

50代	女性	もう少し高度な経営方法などを教えたほうが良いと思う。独立して一人歩きしても何度か支援してうまく軌道に乗るようにしてほしい。
50代	女性	北千住や西新井は丸井やアリオができて大変人手が多いが個人で経営している商店等は経営が難しく思われる。
50代	女性	どういう支援なのか具体的に知りたい気がします。
60代	女性	以前から見ると足立区もどんどん様変わりしていてあまり支援したくないと思うこともあります。(企業が多すぎる)
60代	女性	資金の助成。専門家によるアドバイス指導。立地条件の問題。
60代	男性	若者たちに期待するしかなく、足立の文化、歴史、産業、芸能の講義を頻繁に開講、足立の魅力で創業を目指す。
60代	男性	事業を始めるにはオフィスと少しの資本が必要です。はばたきのようなオフィスを区内に最低2、3箇所必要であるとともに、資金の融資も200万円くらいできるようなシステムをつくる必要があると思います。
60代	男性	新しく事業を起こす方向けに「はばたき」「かがやき」等と同じく創業支援施設を設けて、更なる低家賃で小規模のオフィススペースを設け、本区のアクセスの優位性を活かして旧来の地場産業と共存できる定着型事業者の増加の支援はいかがか。渋谷のIT村、杉並のアニメ村等。
60代	男性	現在行政が支援している各事項について更に深く、厚くする程度は限界だと思えます。世界の科学・経済は大きく変化している。現状打破の必要性の啓発が大切だと思います。
60代	女性	経営するためには多方面の知識が必要です。きめ細かな判断、既存企業、経営者、アドバイザーの経験などしっかりお聞きした上で始められるよう頑張ってくださいと思います。
60代	男性	創業に際して種々の課題に対する相談機能、専門家の紹介や経営者、従業員のためのセミナー、講座の開催などの更なる強化・充実を図る。
60代	女性	場所と資金
60代	女性	新たに創業することはいろいろな意味で大変な覚悟が必要だと思う。地場産業はずっと残していきたいので、あだち広報、ときめき等に掲載して区民が応援しやすいようにしてほしい。
60代	女性	研修会などの情報を幅広く知らせて若い人が意欲を持って臨めるようにしてほしい。
60代	女性	どんな小さな事業でも経営者に真剣になってアドバイスするよう支援助成する。
60代	女性	新しい企業を作るために助成金制度を安い金利で利用できること。
60代	女性	まず第一に必要なのは資金の援助。じっと新企業を見守っていく体制づくり。
70代	女性	大型店の進出で小売業(個人の店)が成り立たなくなっている。そのような店を安く提供してもらいたいと思う。
70代	女性	今の時代は食物以外は物が売れない様な気がします。やはり収入が多くなると何をしても良くはならないと思います。
70代	男性	新会社法の制度をPRしてほしい。
70代	男性	創業や起業には資金とサポートが必須要件です。そして何よりも継続させていく行政のキメ細かな指導です。事業主は常に意欲と不安を抱いています。その方向付けと見守り続けることが求められていると思います。
70代	男性	エコ産業を重点的に支援すること。技術開発部門を具備した企業の育成。
70代	男性	にじの広場での祭りのイベントに藝術大学の学生による演技、唄、舞、演奏等の発表会が見たいです。
70代	男性	私は数年前まで約30年間、自営の仕事をして参りましたが、健康上の理由で現在は無職です。次世代の方々のために雇用の促進と改業の促進に取り組んで頂きたいと思えます。
70代	男性	倒産・廃業数の増加により足立区の事業所も大幅に減少している現在、区内経済の活性化を図るため既存産業の維持発展をもちろん、新しい事業を起こす起業家の育成支援、起業家支援塾の開催、現金融資の充実、事業安定の指導助言の拡大を図っていく。
70代	男性	創業支援金の助成(土地・建物等を中心に)及び税金の優遇等が上げられる。
70代	男性	問15にある区の支援は可能。
70代	女性	事業を始めるときの資金の貸付。また事業のノウハウを教える。
70代	女性	できる限りのことを100%利用しきめ細かい支援をしてほしい。

70代	女性	丁寧に話を聞いて不足していることについてアドバイスする。
70代	男性	東京藝術大学、東京未来大学、帝京科学大学キャンパスの開講により若者たちがあだちに集い、定住化することで創業も促進されることと思う。
70代	男性	様々な支援とは資金の助成も入ると思います。ただ、新東京銀行のようなずさんな融資はしないようにしてほしい。
70代	男性	区内に在住し述べ30年余り、リタイヤ後現学び応援隊、ITサロンも含め学習センターでボランティア活動中。郷土意識が芽生えた段階、大いに活動に努める所存。チョットじっくり行かない面がある感。これからでしょう。

【改業の促進】

年代	性別	問21(自由意見)
20代	女性	可能性を高めるために一緒に思考して下さることは大切ですし、心強いと思います。
20代	女性	自宅近くの商店街でもいくつもお店が閉店しているため、税金へ軽減など積極的に支援しないと大型スーパーしかなくなってしまうと思う。
20代	女性	ただ手を広げれば良いという訳ではないと思うので、利益の見込める分野を見極めていってほしい。改業して失敗しつづれる会社もあるので、適正が大切。
20代	女性	仕事が少ない中、もっと「力」を入れてほしい。
20代	女性	大型スーパーなどがたくさんできて、地域の商店街に影響が行ってしまうのが仕方がないが、商店街の良さなど若い方に知ってもらうのはとてもいいこと。ときめき足立などでの広告活動はいいと思う。
20代	女性	足立区を新しい分野に取り組んでいくために良いと思う。
30代	女性	実際にどのような取り組みが行われているかわからない。区が個別に働きかけをしているのか、企業からの依頼があり区が支援しているのか、全くわかりません。
30代	女性	改業すべきなのか、まず時間をかけて判断することが必要だと思う。企業側の熱意がないとなかなか新しいことをするのは難しいのではないかと思う。改業の意志と熱意を確認した上で資金援助をするのがいい。
30代	女性	新たな面に進出することは労力もコストもかかる。教育及び資金のサポートが必要。
30代	女性	資金面での助成金の制度があれば良いと思います。
30代	女性	新しくできた大学との共同研究開発により改業の促進とともに大学生の雇用もできるのではないか。「～の街 足立」のような名物・特産物を決め、各企業が参加できるようならば取り組みやすいのではないか。より多くの人が働けるよう、ワークシェアリングも推進してみてもいい。
30代	女性	改業…、というのは難しい気がする。
30代	女性	専門家による支援を充実させてほしい。
30代	女性	支援は良いことと感じています。
30代	女性	年配の方が多い足立区。とくに千住は昔から住んでいる人がいるので、お年寄りにもわかりやすく、やさしい店があるとより活気付くのでは…。
30代	女性	失業時にはハローワークで親切にもらった。
30代	男性	企業の長所を活かすためのアドバイス機関を設立する。
30代	女性	既存企業の改業に区が支援していたことを今回はじめて知りました。
30代	女性	海外の方が賃金が安いいため中小企業の経営が難しくなっているの、改業の支援は有意義だと思う。
30代	女性	どこまでの支援…か。
40代	女性	視覚的に訴える形がほしい。
40代	女性	経営に関するアドバイス。
40代	男性	伝統を守るためにも個人事業主を大切に。
40代	女性	足立区は物価も安く、住みよい町だと思一方で産業経済分野は特別盛んともいえないように感じます。後継者に特別支援など後世に残すべきものを大事にしていけたらいいのではと感じます。
40代	女性	空き地を利用して改業を促進していけばいいと思います。
40代	女性	足立区だけでなく他の区や各都道府県で今人々から求めるものは何かをセミナー等で聞いたりして勉強し、足立区の伝統技術も残しつつ、新しいものに挑戦していくといいと思います。
40代	女性	今まで以上に会報などで情報などを載せていただけると良いと思います。

40代	女性	成功している企業のやり方、ノウハウなどを紹介するセミナーなど勉強できる場を設ける。
40代	男性	進出してくる大企業は地元中小企業に事業の一部を下請けとして出すとか、また下請けさせる義務付けをしたらどうか。
40代	女性	経営者が若くないと転業は難しい。細々やっていくのがやっただし、やっていけるところ良いほうだと思う。2代目が継いでしまって困り、3代目はサラリーマンに、ということか。
40代	男性	改業もいいが、伝統的な産業をしっかり守っていくのも大切。
40代	男性	我が家周辺にも半世紀近く続く家族だけで営む零細企業が多いが、ここ4、5年で高齢化の影響か、廃業が目立つ。新分野進出や転業への支援の実効性が見られていないのが現状である。
40代	女性	低金利で資金を融通する。
40代	女性	区や都などがどこまで面倒を見てあげられるか。
40代	女性	足立は昔ながらの下町の風情が沢山残っているのだから、あまり都市化しないで風情を生かした経営ができるよう工夫したほうがいい。
50代	女性	ノウハウ、起業に必要なことのアドバイス。
50代	女性	支援は良いことだが甘やかしてはいけない。
60代	女性	世の中にもものが溢れていて、私もエコ、リサイクル等取り組んでいるが、まだ周りを見渡すと残念だなあと思う点もいっぱいあります(エコバックの持参が進んでいない、など)
60代	男性	家内工業が多いので資金援助をしてもらいたいと思います。
60代	女性	リニューアルし、客の流れ、商品陳列の工夫への助言。資金の助成。
60代	男性	企画セミナーやスキルアップの指導を促進すればいい(足立でできること、足立で必要なこと、足立だからできること)。
60代	男性	改業の促進を進めるためには中小企業診断士等の協力を得て、中小・零細企業を訪問し、相談しやすいようにすべきだと思います。
60代	男性	商業・工業が創業しやすいような条件の集合的な場所づくり、あるいは改業の促進に目覚める教育をするなど、もっと積極的に区が先導する。働ける場づくりそのお知らせ等が不足している。特に若年者、高齢者に対してもっと積極的に。
60代	女性	設備投資のための低金利の貸付をしてほしい。
60代	女性	社会情勢、街の変化は目まぐるしいこの頃です。常に世の中のニーズを知ることが存続につながると思います。頭をやわらかくしてのアイデアを。
60代	男性	チェーン店が多くなり、小売や飲食店には大変厳しい環境となりました。改業に際しての各種相談機能や経営者、従業員の教育などの充実・強化を望みます。
60代	女性	人材・親切な相談
60代	女性	足立区に根付いていくために区の広報紙・マスコミ等にも機会あるごとに取り上げられるよう支援してほしい。
60代	女性	小さな店や会社がつぶれていくように見えます。大型スーパーやデパート等が増えていく時代ですが、小さい店にも良い所があり、区で支援助成して活躍させてほしい。
60代	女性	経営革新をするためにも、資金が無いと始まらない。助成金制度を安い金利で利用できるようにする。
60代	女性	改業についても同じで、足立区の企業であることを誇りに、きめ細かく見守らなければならない。起業後も良い方向へ向かうように長い時間をかけての支援を期待。税金の無駄遣いを止め有効に使ってほしい。
70代	男性	異業間の交流の場がほしい。
70代	男性	既存企業の保有するノウハウ及び技術は大切にしないといけない。
70代	男性	中小企業の経営の合理化や経営基礎の強化のため、制度、融資の充実、中小企業が取り組む新商店、新技術品の開発や販路拡大を継続支援し、新分野への進出など選択できる環境づくりをする必要。
70代	男性	有識者によるセミナーを定期的に関催し、改業した状況を広報紙等で区民に周知する。
70代	男性	自己努力に期待するのみ。
70代	女性	いろいろな企業のあり方、方法を広く知らせる。
70代	女性	何をするにも難しい時代ですが、過去、現在、未来を考えて支援をしてほしい。
70代	女性	一定期間を設け広報等に掲載する。

【雇用の促進】

年代	性別	問21(自由意見)
20代	女性	足立区は、よく生活苦の街として挙げられますが、職がない人が増えると治安が悪くなるのでこのことは優先に促進していただきたいと思います。足立区は、私が20年以上住んでいた杉並区と比べ、心にゆとりがない方が多いです。
20代	女性	若者が足立区で働きたいと思うような支援をしたほうが良いと思う。
20代	女性	これは大事。少しでも多くの人にチャンス。足立区はお金がない人が多いせいか住民税も高いので引越しもしづらいと思う。私も育児中ですが、子供を預けられる環境が不十分だと思います。保育園が少なすぎます。共働きが主流の今、保育園不足は時代遅れ。
20代	女性	雇用は必要だと思います。大いに取り組んで欲しいと思います。
20代	女性	今これに悩んでいる。パパ31歳、ママ30歳。働くのってこんな大変だったか。ハローワークも役に立っていない。
20代	女性	ハローワーク足立に子連れで行くことは困難だった。子連れでも就職活動ができるような環境づくりをしてほしい。
20代	女性	アルバイトでも正社員でも、研修をしっかりとってくれる所が増えるようにしてほしい。
20代	女性	就職先がないなどの不安を減らしたり失業者などを減らすためのよい取り組みだと思う。
30代	女性	紹介や斡旋をしてくれてもそれがベストマッチングでない場合も多いと聞きます。
30代	女性	ハローワーク足立の活動のことなのでしょうか。マザーズハローワークを利用したことがあります。職員の方がとても親身に相談にのってくれ、驚いたことがあります。
30代	女性	私は30代後半だが、「若者」だけでなく私たち世代の「働く」も応援して欲しい。
30代	女性	足立区に住んでみて子供、老人が多い区だと思います。高齢者、子供を持つ親の雇用間口を広げて欲しい。
30代	女性	若い人たちは求人情報誌を利用することが多くハローワークには行きにくい気がします。若い人たちにも入りやすいハローワークになればいいと思います。
30代	女性	あだち若者サポートステーションの存在を知りませんでした。仕事をされている若い人たちも知らない人が多いのでは・と思いました。
30代	女性	区内の人材の雇用を進めて欲しいです。
30代	女性	日雇いの人が増えるのは怖い気がします。実際、公園に寝るために来る人、ゴミをあさりに来る人などがいると子供を連れて行けません。仕事の合間にたばこを吸いに来る人やキャッチボールをしに来る人もいます。悪いことではないけれど時々危ないと思うことがあります。
30代	女性	働きやすい環境、認可されている保育園をもっと増やしてほしい。
30代	女性	アリオができたため、身近で働く人が増えた。
30代	男性	交通の便を良くする事で、雇用対象の範囲が広がり、広域からの応募により、より優秀な人材は確保できる。
30代	女性	子育て支援中の女性でも働きやすい職場が増えるようになってほしい、と願っています。
30代	女性	定職に就かない若者が増えているので重要だと思う。
30代	女性	ハローワークが以前あったところから現場所に移転したこと、交通の便が良くなりとても便利になったと知人から聞き、私もいつかお世話になるかな、と。ハローワークはまだ行ったことがないので今から楽しみにしています。
30代	女性	女性の雇用にあたっての様々な問題(特に子育て中)のサポートの充実が必要ではないかと思う。
30代	女性	足立区の雇用の促進は特に重点的に行ってほしい。
40代	女性	ハローワークの内容充実
40代	男性	後継者に困っている伝統文化に力を入れる。
40代	女性	女性(子供を持つ)の雇用について力を入れていただきたいと思います。促進のPR、区として力を入れているところを身近に感じられればと思います。
40代	女性	人を増やせばいいと思います。
40代	女性	私は子を持つ親ですが、アルバイトやパートをするにも子供には長期の休みがあり普段、日中には時間があっても仕事を辞めなければならない、と思うとなかなか働けないのが現状です。子供の休みに合わせて働ける職場特集のようなものがあれば助かり、ありがたいです。

40代	女性	年齢が上がっても、65歳以上で働く意思がある人にはもっと仕事をする場所があればいいと思います。
40代	女性	雇用される側の人間のトレーニング、勉強の場をつくってほしい。
40代	男性	職業訓練を一定期間義務付ける。高齢者との話し合いの場をつくる。
40代	女性	零細企業が多い割には内職やパートが少ない。またあっても探すのに苦労する。もっとわかりやすい内容で紹介所が近くにあったらと常に思う。
40代	女性	今失業率の高い世の中で、足立区はそうでもない働きやすいところです。問題ないと思います。
40代	男性	雇用したいと思うような人材を育成すれば自然と促進されるようになるのでは。
40代	男性	私自身ハローワーク足立が東京芸術センター内にあることを初めて知った。現状の区内の雇用環境がいかなるものかを明らかにすることが必要である。
40代	女性	今はパート人口が増え、数少ない正社員がかなりの負担を強いられるといった企業が珍しくない。誰もが自分の生活に合わせた働き方ができるようになるのが望ましい。働きすぎ、低賃金、障害者を雇っているかなど、区が監視する。
50代	女性	雇用の安定を願っています。
50代	女性	健常者と障害者の差別無く、また障害者が会社で勤めたいとき、いじめなどなく普通に入れる会社を多く作ってほしい。
50代	女性	年齢に関わらず、広く足立区から雇用する。
50代	女性	世の中は今フリーターと派遣職員。若い人はいいのですがシルバー世代はそれさえも閉ざされています。雇用の促進と言っても対象者は限られているのではないのでしょうか。
50代	女性	企業の福利厚生充実。区からの援助により福利厚生を導入することにより少しでも豊かな会社生活ができると思う。雇用の安定が望める。
50代	女性	ただ家の近くをみても雇用年齢を超えた人や老人が多いように感じますが…。
50代	男性	これから高齢者が増える中、その雇用を助ける場、働ける場がほしい。また障害者の雇用も促進してほしい。
50代	女性	私自身会社を経営し、求人の際はハローワークを何度か利用しました。その度出向く必要がありますが、1度登録したらその後は申込書(求人票)は郵送してほしいです。
50代	女性	現代の若者に合わせた振興に力を入れてほしい。古いものと新しいものの融合も必要。
50代	女性	雇用の促進は特に重点的に行ってほしい。
60代	女性	高齢者等あまり大切に取り扱いすぎないほうがいい。できる限り自分の知恵で頑張ってほしい。
60代	男性	中小企業に手厚い援助をすれば倒産にならず、雇用の促進にもつながらず、と思います。
60代	女性	定年後の労働として公園の草取りや清掃をしているのを見かけましたが、あれは区で募集されたのでしょうか。そうであるならば雇用促進の一環としてとてもよいことだと思います。とても楽しそうに働いているように見受けられました。
60代	女性	足立区では北千住が活気付いている。千住を軸に四方八方へと流れるよう期待する。雇用増員し行き届いたサービスを心がける。多くの人が働ける足立区でありたい。
60代	男性	未来大学、東京藝術大学、帝京科学大学の招聘は、人口の新たな流入が望まれ、区への定住、永住も期待される。その中から新しい感覚での街づくりが生まれてきて、足立の歴史と融合、調和し、古い文化と新しい歴史が継承されていくものと確信しております。
60代	男性	区遊地を利用して、企業誘致をしたり区内の企業に賃貸し、会社等が沢山作られるようにしたらどうでしょうか。
60代	女性	区内で仕事をできることが良いと思う。
60代	女性	若い人たちが仕事がないようなので雇用を確保してほしい。
60代	女性	働く場の環境、人との環境が何よりだと思います。
60代	男性	東京芸術センターには、あだち若者サポートステーション、足立区就労相談室が設置されているとのこと。ニートや無職を1人でも少なくする取り組みの継続が必要だと思います。
60代	女性	若者を育てる

60代	女性	地場産業はもちろん足立区の礎であり雇用にも関係しますが、大企業の誘致等も雇用の促進につながると思います。区としての収入も考えますと考慮のひとつとされてはいいかがでしょうか。
60代	女性	企業を定年退職した方で技術を活かせる相談センターのような場があればと思います。
60代	女性	職のない方が将来に不安を抱えている。ワークシェアリングももっと進められれば良い。天下りの人に高給を出すよりも技術を伝える社員を増やすべし。
60代	女性	年齢のことを考えてしまいますが、パソコンを使わなければ働き口も少なく、働きたいが働けないのが現状です。
60代	女性	足立区外に販売、輸出ができる商品開発アトリーザ技術、印刷技術のなんでもくん等
60代	女性	不安定な雇用でなく、しっかりとした雇用を促進しなければならない。
60代	女性	ハローワークが天空劇場の建物に移転となりましたが、移転前と移転後のハローワークの利用状況はどのようでしょうか。若者の求職情報はネットが多いと思いますが、推移を知りたく思います。
70代	男性	企業内の固定的経常業務に従事する者(正社員と同種職務従事者)は正社員として雇用することを促進すること。職務内容を分類し、同職務に正社員とその他を混在させないこと。日本においては終身雇用制度を復活し人材の育成に努めること。
70代	男性	中高年者の雇用を年齢制限せず継続雇用制度の普及啓発、ハローワークや東京都などの連携を強め区民の雇用と就労の促進、多様化する就業状態に対応し魅力ある就業の場の整備、充実の促進、生きがいを通して働き続けられる雇用の場の創出の必要性。
70代	男性	最低賃金を引き上げる。高卒で900円くらいまで上げなければ新しい人を取り込めない。外国人介護員の導入も再検討。
70代	男性	ハローワーク足立を極力利用する。
70代	女性	失業者なしの時代にしたい。
70代	女性	ハローワーク足立で足立区内の住民税納付者を優先して雇用する。また地場産業の支援はもちろん、住民税確保のため優良企業の誘致も考慮してはいいかがか。
70代	男性	30代でフリーター、派遣社員を多く見かけますが、雇用の促進とは受け皿あってのことなのか。いかがですか。

【観光の促進】

年代	性別	問21(自由意見)
20代	女性	小台地域、完全に孤立している感じがするので、盛り上げるために何か施設が欲しいです。温水プールとかできると嬉しい。
20代	女性	せっかくの下町の情緒があまり目立ちません。足立区はパチンコ店が多く、治安が非常に悪いです。しかし他の区と比べ公園が多く、近くに大きな川や北千住には安らげる土手もあります。観光を促進するならば色々な面を考えるべきだと思います。
20代	女性	細かいイベントを多くやるより「足立の花火」のように区外からも沢山の人が集まるような大規模なイベントを限定して行ったほうが効果的だと思う。
20代	女性	お祭りなどイベントを増やして区外から来てくれる人を増やしたほうがいい。はっきり言って観光したい思える場所は少ないと思うので、花火などはかなり人集めに役立っていると思う。伝統工芸が盛んな分、地域のこどもや区外の人が体験でつくれる機会(イベントなど)とかあると楽しいと思う。職人さんの話を聞くのもいい。
20代	女性	足立区は場所によってはすごく汚く、マナーが悪いので、改善するともっとイメージが良くなると思う。
20代	女性	足立区の売りって何か。30年いてわからないのにほかから見たらもっとわからないはず。もっと「コレ」といった何かほしい。ライトアップなんていらぬ。
20代	女性	足立区は様々なイベントに関しては熱心だと思う。住民にその情報もよく伝わっていると思う。
20代	女性	モノレールもできて舎人公園もあるので年に何回か、舎人公園で催し物をしてほしい。沢山の人が賑わう足立区にしたい。
20代	女性	「足立の名物…」というのはいくつかあるのかもしれないけれど、足立区民が知らないと思うので、足立の名物について促進を進めるべき。

20代	女性	足立の花火は年々良くなってとても良い足立区のPRになると思います。光の祭典は始めた当初はあまり目立たない感じでしたが今はすごく良いです。足立まつりは数年前の方が活気があった気がして少し残念。以前のように足立区のお店の方の出店が多いほうが良かったです。
20代	女性	産業分野が発達することは、地域住民にとっても喜ばしいことであると私は思います。しかし、一方で懸念される街の汚染(公害等の大規模なものではなく、他区からの人の流入により混乱が生じたり、ゴミなどが街中に落ちたり等の美化的分野も含む)等が懸念されるので、併せて対策を協議しながら進めてくださるのが一番です。
30代	女性	実際に一般区民と区との考えとの違いというのが感じられることは多い。例えば舎人ライナー開通記念で舎人公園を会場に色々イベントがありましたが、あまり私たちのところに情報が入らないイメージを受けた。近所に住んでいる自分でさえそうなので、路線と関係ないところに住んでいる人は関係ない出来事、と捉えられたのではと残念です。
30代	女性	足立区に観光のイメージはない。他区に住む友人に紹介したい場所もなく残念に思っています。足立の花火も隅田川に及ばないし、光の祭典も参加したことがなく。新しい観光を起こすことは難しそうなので既存のものをなんとか盛り上げる取組みができれば足立のイメージアップにつながるのではないのでしょうか。
30代	女性	千住に住みだしてそろそろ2年になりますが、自転車ですまざまなところへ行きました。自転車の置き場についていつも考えさせられます。
30代	女性	レストランや各店の割引券があったらいい。はるかぜに乗るバス代を負担して欲しい。
30代	女性	無料または格安の観光ツアーや子供連れOKのツアーがあるとなかなか色々なところへ行かれない母達もリラックスできる機会が増えてよいと思う。母達の口コミパワーはすごいので観光のPRには最適。
30代	女性	日暮里・舎人ライナー開通しましたが、足立区で魅力のある観光地は本当に少ないと思います。若者を引き寄せるコンサートやフリーマーケット等イベントがもっと必要ではないかと思います。
30代	女性	テーマパークのように優秀な中小企業がそろうところ、また最新商業施設の集まる場所、とメリハリがあると観光で来たり、散歩に来たり、買い物などさまざまな目的で足立区に来る人が増えると思います。
30代	女性	足立区の花火大会は毎年とてもにぎわって、アピールするのにとてもいいイベントだと思います。雑誌などで取り上げられていますが、他のイベント(区民まつりや光の祭典)も同じように大きく宣伝するのいいと思います。
30代	女性	足立の花火はとてもよいと思います。引っ越してきた頃は余り期待していなかったため3、4年は全く見ませんでした。一度見れば良さがわかると思います。足立区以外の方にももっと知らせるといいと思います。光の祭典は見に行ったことがありません。時期的に寒いし遠いのが理由です。
30代	女性	区外からの観光客へのアプローチが必要。足立区のイメージアップ(犯罪が少ない、物価が安い)、メリットをPRしつつ、区の名物、特産品作りに取り組み、イベントだけでなく通年観光客が来るものもいい(餃子の宇都宮、小江戸川越など)
30代	女性	昔ながらのお店がどんどんやめてマンションに建替えられていくと下町らしさも失われていくようで悲しいです。下町らしさを残して欲しいです。
30代	女性	臨時バスなどを出し、イベントの会場へ行きやすくする。
30代	女性	園や学校などの行事と重ならない限り楽しく参加させてもらっているので、これからもぜひ続けてほしいです。
30代	女性	舎人ライナーもでき、舎人公園だけでなく、観光名所になる場を増した方がいいのでは…。
30代	女性	足立区の風物詩となっている花火大会は続けてほしい。人が集まる光の祭典的なものをもっとやってほしい。
30代	男性	足立区内の観光スポットは多くあるので、そこに行くまでの交通の便の充実を図る。例えばミニバスの更なる充実。
30代	女性	区外からたくさんの方に来ていただけるよう、越谷市の「しらこぼとプール」のような大型プール等をつくるのはどうでしょうか。
30代	女性	余り必要性を感じない。観光がそれほど発展すると思えないので。投資したほどには外部から人を集められないと思う。
30代	女性	巨大迷路や東京マリンがつぶれてしまい、子供連れは一度は連れてきたかったと思うので、子供も楽しめるテーマパークや自然に触れることができる公園(水元公園のような)が目玉になる区になれば、と思います。北千住、西新井は場所的にいいですね。

30代	女性	観光としての足立区ではなく、住民が安心して生活できる(治安など)足立区になってほしい。
30代	女性	街を活性化。商店街の保存も大事だが大型商業施設が入り、マンションができ働き盛りの子育て住人が増えれば税収も上がる。
30代	女性	魅力のある駅が少ない。北千住は駅前から伸びる商店街はすばらしいがその先に何も無い。綾瀬・西新井は駅前がごちゃごちゃして歩道も狭い。もっと清潔感のある地域になるといいと思います。
40代	女性	「はとバス」のように足立区内を観光してまわるバスツアーなどがあれば参加して見たいと思います。
40代	女性	ときめきや広報紙をもっとアピールする。都バスなどにラッピングする。
40代	男性	いかに広報を広く知らせるか。
40代	女性	姉妹都市などの日帰り旅行ツアーや特産品の割引料金での購入。
40代	女性	現在足立区には遊戯施設があまりない。土日に近い場所で外出しようと思ってもなかなか無いのが事実。ゲームセンターも6時には子供は入場不可でせっかくの土日も時間を気にしながら遊んでいる。1日ゆっくりでき何度でも遊べる施設があればいいと思う。
40代	女性	とてもよいことだと思います。ただ、私は今回のアンケートで初めてこの内容を知りました。もっと区報やホームページなどで告知して活性化してほしいと思います。
40代	女性	毎年足立の花火と光の祭典はとても楽しみにしているので、これからも末永く続けて頂きたいと思います。
40代	女性	足立区は何が売りなのかとか、どういう優れたものがあるのかなど知っている人は少ないのでは。もっともっとアピールすべき。
40代	女性	情報誌があるといい。
40代	女性	千住地域にもっと子供の遊べる場を設けてほしい。
40代	男性	伝統のある寺や土地をもっとPR(スタンプラリーなど実施)。
40代	女性	なかなかそこまでいっていない。花の季節の観光は年寄りにはいいが40代はあまり興味を示さないと思う。
40代	女性	割とPRは盛んで目を引き、周囲の人も知っていることが多い。協力金等をもっと集められるよう一部ボランティアに回すとかしてより充実したものになるといいと思う。
40代	男性	私は一市民ランナーであるが、マラソン大会会場は最高のPR場所であり、今後の観光につながるいい機会だと思う。観光の促進のためには広報活動の充実が必要。足立区内の荒川河川敷で行われる一輪車全国大会の存在を知る区民がどれほどいるのか疑問である。
40代	女性	観光が目的の人たちはホームページを見るような若い人ばかりではないと思う。お金はかかってもPR誌、パンフレットを毎月あるいは季節ごとに駅、役所、図書館、スーパーなどに置く。
40代	女性	他区や地方に住んでいてわざわざ観光に私なら来ない。地元だから行くが…。北千住は活気はあるが、昼と夜の顔を持つ町だと思う。
50代	女性	舎人ライナーもスタートし、舎人公園も整備され、利用者が多くなるといいと思います。これからエコも重視されるので自然を大切にしたい整備をして頂きたいと思います。
50代	女性	昔の街並みがなくなりちょっと寂しい気がします。古いものはなるべく残して頂きたいです。もっと足立をゴミを捨てない街にしてほしいです。
50代	女性	花火大会とか区の職人さんがつくる足立ブランド、公園、食べ物などよいところを広めて足立区に来てもらえれば、口コミで足立区っていいところだと噂が広がり、観光名所ができたり商店が発展すると思うのですが。
50代	女性	PR
50代	女性	交通の便利さとPRも大切だと思いますが、新しく交通網ができれば今までの路線バスに不便さが出て行動しにくくなったりと。周りとの連絡も考えたほうがいいと思います。
50代	女性	県外の方は足立区を観光先とはみなしていないのではないのでしょうか。
50代	女性	「足立の花火」を除き、その他のイベントは中途半端な行事のように思う。数を減らし、1つ1つを完璧にすることが大切だと思う。特に「光の祭典」はもう少し力を入れたほうがいいと思う。
50代	女性	観光の促進は良いことだが、まず住人がある程度定着する、これが良いことである。住みやすい状況があると住人たちが感じる事が大切である。
50代	男性	観光という観点では地域ごとにばらばらで、どこで何をやっているのか不明な点が多い。年間を通したスケジュール、アクセス等を網羅してPRする必要がある。台東や墨田にくらべて方法が遅れている。

50代	女性	宣伝が大事。越谷市民ホールは結婚式や市民コンサートなどで賑わっている。成功しているところを参考にしてほしい。芸術劇場は十分に活用されていない。区民の税金を使っているのだからもっと真剣に活用方法を考えてほしい。
50代	男性	区民になって10年以上ですが、職場を家の往復だけで横の広がりがありません。広報やケーブルテレビでサイクリングロードなど観光案内をしてほしい。
50代	女性	毎年の花火は足立区民以外の遠方から来てくれる方もあり、宣伝効果はともあるので足立の代表として楽しみにしています。ただ当日の風向きにより花火の焼けたものが観客席に落ちることがある。是非アナウンスなどで安全管理をしてほしい。
50代	女性	大型アパートや有名店の食べ物の店を増やすか、北千住だけでなく綾瀬にも誘致してほしいです。
50代	女性	足立の花火は毎年すばらしく楽しみにしています。今後も期待しています。
60代	女性	せっかく伝統工芸のパンフレットを入れていただいたので出かけてみたいと思います。
60代	女性	足立の花火大会は今年で30年目。地域にその名が知られてきました。見物客も59万人になったようですが、隅田川花火にも負けないようにテレビ等でのPRを増やしていただけたらと思いました。
60代	女性	交通の便利さ、PR、積極的な行動(お客さまの往復へのサービスとして大型バスの運行を試みる、など)
60代	男性	足立の戻り梅、芭蕉、鷗外、安藤昌益、宮沢賢治、田村藍水ほか、古い街並みだけでなく足立の街で生き抜いた偉人の紹介も街角のいたるところでもっと積極的に、また、荒川の自然のふれあいも区内外の方々より集いの場になるように整備する。
60代	男性	千住新橋の荒川河川敷一帯に公園をつくり、桜の木を植える等で人の流れをよくする。全体的に見てアピール不足。ケーブルテレビ足立をもっと利用してほしい。
60代	女性	観光場所が多くなるのは楽しみ。出かけるのも楽しみとなる。
60代	男性	観光マップづくりとはるかぜ等のクロスバスストップをつくり、一日中安価で楽しめるお手軽観光シートづくりを目指す。つくばエクスプレス、東武、新交通、京成等の接点をしっかりと。
60代	女性	区内の観光、施設めぐり等、バスで定期的に募集して見学させてほしい。
60代	男性	下町特有の文化・情緒が各所に多く残っています。足立の歴史でも現状でも理解できない人があまりにも多い。更なるPRが重要だと思います。
60代	女性	足立区も季節ごとに良い所が沢山あります。最近では電車で行かれる他地域の方も見受けられます。駅などで観光スポットに関するチラシなども効果があるのではないのでしょうか。区報でも沢山案内してほしいです。
60代	男性	花火大会や光の祭典は大変すばらしい行事だと思いますが、「日暮里・舎人ライナー」も開通したので、舎人公園での大きなイベントの開催を期待します。
60代	女性	街をきれいにしないといけない。最近ではハトに困っている。駅前にいるハトにえさをやるのをやめてもらうよう区報に載せてほしい。
60代	女性	西新井大師は他の区や近県の方も観光に見えます。この基点や神社・公園等について、アド街、ちい散歩等、マスコミを利用する。
60代	女性	区外の人にも知っていただけるように、駅に案内の地図をわかりやすい絵や説明入りのものを季節やイベントの時期にあわせて置くのはどうか。以前出かけたしょうぶ園は賑わっていた。途中の道路脇の店では地元の婦人が麦茶を用意してくれました。地元をよく知り、かつ笑顔でお迎えできたらと思う。
60代	女性	足立の歴史や文化を広げるのに宣伝も大きいと思うが、先頭に立つ議員さん達は地域の集まりに積極的に参加し、観光にもいい意見を発表してほしいと思います。
60代	女性	花火大会等の人々を呼び込める企画が大切でしょう。何か舎人公園等にできるものがある。
60代	女性	東京都民が足立区へ観光に来てくださるような施設、行事があればいい。我が家近くの舎人公園も一考を要するように思っています。
70代	女性	観光はとても好きですが、収入が少なく観光まではなかなかできません。あまりお金のかからない観光の促進は必要だと思います。
70代	男性	観光の拠点に乏しい。「見る」「学ぶ」「食べる」「楽しむ」など家族がショッピングできるスポットを紹介してほしい。
70代	男性	神社・仏閣・史跡・四季折々の花の名所などが数多く存在する足立区の観光の更なる振興、促進には周辺地域の環境整備が不可欠である。

70代	男性	貴重な文化財、イベント等をホームページ、パンフレットの作成、広告の提出等について観光PR活動を区民全員に行ってはどうか。区内外から集まる足立区の名所として、五色桜のある都市農業公園はどうだろうか。また北千住駅に観光案内所を設置する。
70代	男性	各地区に根付いている祭りをPRしましょう。昔行っていた富士講などを復活させる。荒川土堤に桜を植える。スーパー堤防を早く完成させ、桜や紅葉があれば人は集まると思う。
70代	男性	墨田区に建設される「東京スカイツリー」への客の流れを考えて北千住地区の街づくりを至急考えるべき。ホテルの建設や魚市場のオープン化に向けたプランを実現したいものです。
70代	女性	足立区にしかないもの、できないものを早く見つけてテレビなどでPRするのはどうかと思う。
70代	女性	西新井大師を基点に神社仏閣の観光経路をマスコミを通じてPRしては。アド街ック天国など利用して。
70代	男性	桜やあやめの名所案内だけでなく、区内の寺社で有名人が祀られているところなど、ブロック別に紹介してはいかがか。

集 計 表

(%)

「平成20年度産業に関するアンケート」	全員	性別		年齢別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
回答者数(人)	166	40	126	60	106
問1 足立ブランド認定事業の認知度	N = 166				
(1)事業名及び事業の内容について知っている	9.6	17.5	7.1	5.0	12.3
(2)事業の内容は聞いたことがあるが、事業名は知らなかった	28.3	27.5	28.6	21.7	32.1
(3)事業名は聞いたことがあるが、内容までは知らなかった	22.3	30.0	19.8	20.0	23.6
(4)事業名、内容ともに聞いたことがない	38.6	22.5	43.7	53.3	30.2
(無回答)	1.2	2.5	0.8	-	1.9
回答者数(人)	63	18	45	16	47
問2 足立ブランド認定製品、企業名の認知度	N = 63				
(1)製品名、企業名ともに全部知っている	1.6	5.6	-	-	2.1
(2)製品名、企業名ともにいくつかは知っている	28.6	33.3	26.7	12.5	34.0
(3)製品名、企業名のどちらか一方について、いくつかは知っている	49.2	50.0	48.9	31.3	55.3
(4)製品名も企業名も知らない	20.6	11.1	24.4	56.3	8.5
回答者数(人)	166	40	126	60	106
問3 足立ブランドロゴマークの認知度	N = 166				
(1)何のマークか、デザインの意味も含めて知っていた	7.8	15.0	5.6	1.7	11.3
(2)何のマークか知っているが、デザインの意味は知らなかった	6.6	10.0	5.6	-	10.4
(3)見たことはあるが、何のマークか知らなかった	12.7	15.0	11.9	6.7	16.0
(4)見たことがない	72.9	60.0	77.0	91.7	62.3
問4 足立区の伝統工芸の認知度(複数回答)	N = 166				
(1)東京銀器	18.7	22.5	17.5	6.7	25.5
(2)東京彫金	21.7	35.0	17.5	6.7	30.2
(3)江戸鼈甲	23.5	42.5	17.5	18.3	26.4
(4)江戸指物	18.7	30.0	15.1	6.7	25.5
(5)江戸表具	15.1	40.0	7.1	1.7	22.6
(6)江戸漆器	14.5	27.5	10.3	10.0	17.0
(7)江戸象牙	15.1	25.0	11.9	5.0	20.8
(8)江戸木目込人形	12.7	20.0	10.3	5.0	17.0
(9)江戸衣装着人形	2.4	-	3.2	1.7	2.8
(10)東京本染めゆかた	33.7	42.5	31.0	13.3	45.3
(11)東京無地染	9.0	10.0	8.7	5.0	11.3
(12)東京籐工芸	9.6	10.0	9.5	5.0	12.3
(13)江戸刺繍	22.9	25.0	22.2	15.0	27.4
(14)東京手植ブラシ	8.4	12.5	7.1	5.0	10.4

集 計 表

(%)

「平成20年度産業に関するアンケート」	全員	性別		年齢別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
問4 足立区の伝統工芸の認知度（複数回答）					N = 166
(15)東京仏壇	15.1	25.0	11.9	1.7	22.6
(16)江戸木彫刻	12.7	22.5	9.5	6.7	16.0
(17)東京打刃物	14.5	30.0	9.5	5.0	19.8
(18)東京三味線	9.0	15.0	7.1	6.7	10.4
(19)江戸和笛	10.2	22.5	6.3	1.7	15.1
(20)江戸木版画	14.5	30.0	9.5	3.3	20.8
回 答 者 数 (人)	166	40	126	60	106
問5 伝統工芸品展の認知度					N = 166
(1)天空劇場及び区役所庁舎ホール両方で開催されていることを知っている	8.4	10.0	7.9	3.3	11.3
(2)天空劇場で開催されていることは知っていたが、区役所庁舎ホールでの開催は知らなかった	7.8	12.5	6.3	3.3	10.4
(3)区役所庁舎ホールで開催されていることは知っていたが、天空劇場での開催は知らなかった	21.1	22.5	20.6	8.3	28.3
(4)伝統工芸品展について聞いたことはあるが、どこで開催されているのかは知らなかった	23.5	30.0	21.4	23.3	23.6
(5)伝統工芸品展が開催されていることを知らなかった	38.6	22.5	43.7	61.7	25.5
(無回答)	0.6	2.5	-	-	0.9
回 答 者 数 (人)	62	18	44	9	53
問6 伝統工芸品展に行ったことがあるか					N = 62
(1)天空劇場及び区役所庁舎ホールで開催された展示会の両方とも行ったことがある	1.6	5.6	-	-	1.9
(2)天空劇場で開催された展示会には行ったことがあるが、区役所庁舎ホールで開催された展示会には行ったことがない	16.1	22.2	13.6	-	18.9
(3)区役所庁舎ホールで開催された展示会には行ったことがあるが、天空劇場で開催された展示会には行ったことがない	30.6	33.3	29.5	11.1	34.0
(4)両方とも行ったことがない	51.6	38.9	56.8	88.9	45.3
回 答 者 数 (人)	32	7	25	9	23
問7 伝統工芸品展に行かれない理由					N = 32
(1)伝統工芸品展に行く時間がないから	43.8	28.6	48.0	44.4	43.5
(2)伝統工芸品展の会場が遠いから	18.8	28.6	16.0	22.2	17.4
(3)伝統工芸品展にあまり魅力を感じないから	18.8	28.6	16.0	22.2	17.4
(4)その他	18.8	14.3	20.0	11.1	21.7
回 答 者 数 (人)	166	40	126	60	106
問8 足立ものづくりフェスタ、ものづくり展の認知度					N = 166
(1)シアター1010及び区役所庁舎ホール両方で開催されていることを知っている	16.3	22.5	14.3	6.7	21.7
(2)シアター1010で開催されていることは知っていたが、区役所庁舎ホールでの開催は知らなかった	12.0	12.5	11.9	16.7	9.4

集 計 表

(%)

「平成20年度産業に関するアンケート」	全員	性別		年齢別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
(3)区役所庁舎ホールで開催されていることは知っていたが、シアター1010での開催は知らなかった	15.1	15.0	15.1	6.7	19.8
(4)ものづくり展の開催は知っていたが、開催場所は知らなかった	18.1	15.0	19.0	18.3	17.9
(5)これらのイベントが開催されていることを知らなかった	37.3	32.5	38.9	51.7	29.2
(無回答)	1.2	2.5	0.8	-	1.9
回 答 者 数(人)	72	20	52	18	54
問9 ものづくり展、ものづくりフェスタに行かれたことがあるか				N = 72	
(1)両方とも行ったことがある	6.9	10.0	5.8	-	9.3
(2)「足立ものづくりフェスタ」には行ったことがあるが、「足立ものづくり展(あだち地場工業製品フェア)」には行ったことがない	25.0	35.0	21.2	22.2	25.9
(3)「足立ものづくり展(あだち地場工業製品フェア)」には行ったことがあるが、「足立ものづくりフェスタ」には行ったことがない	19.4	25.0	17.3	5.6	24.1
(4)両方とも行ったことがない	45.8	25.0	53.8	72.2	37.0
(無回答)	2.8	5.0	1.9	-	3.7
回 答 者 数(人)	33	6	27	13	20
問10 ものづくり展、ものづくりフェスタに行かれたことがない理由				N = 33	
(1)展示会に行く時間がない	39.4	16.7	44.4	38.5	40.0
(2)展示会の場所が遠い	15.2	33.3	11.1	7.7	20.0
(3)展示会に魅力を感じないから	18.2	-	22.2	38.5	5.0
(4)その他	27.3	50.0	22.2	15.4	35.0
回 答 者 数(人)	124	33	91	35	89
問11 展示会を知るきっかけ(複数回答)				N = 124	
(1)あだち広報・ときめき等の区の広報紙	83.9	81.8	84.6	77.1	86.5
(2)ポスター・チラシ	31.5	33.3	30.8	37.1	29.2
(3)区のホームページ	5.6	15.2	2.2	5.7	5.6
(4)ケーブルテレビ・大型ビジョン(北千住駅前西口に設置)	7.3	6.1	7.7	2.9	9.0
(5)新聞・新聞の折込み	11.3	18.2	8.8	-	15.7
(6)出展者による紹介	1.6	3.0	1.1	-	2.2
(7)友人・知人の紹介	10.5	12.1	9.9	8.6	11.2
(8)その他	3.2	-	4.4	-	4.5
回 答 者 数(人)	42	14	28	6	36
問12 展示会で販売している製品の購入				N = 42	
(1)ある	40.5	35.7	42.9	33.3	41.7
(2)ない	54.8	64.3	50.0	66.7	52.8

集 計 表

(%)

「平成20年度産業に関するアンケート」	全員	性別		年齢別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
(無回答)	4.8	-	7.1	-	5.6
回 答 者 数 (人)	166	40	126	60	106
問13 これまでの創業の試み	N = 166				
(1)創業・起業したいと考え、実際に起業した	5.4	12.5	3.2	3.3	6.6
(2)創業・起業したいと考えたことはあるが、実現に至っていない	18.7	22.5	17.5	26.7	14.2
(3)創業・起業したいと考えたことはない	73.5	62.5	77.0	70.0	75.5
(無回答)	2.4	2.5	2.4	-	3.8
問14 足立区創業支援施設の認知度	N = 166				
(1)「はばたき」及び「かがやき」の両方について知っていた	19.3	25.0	17.5	16.7	20.8
(2)「はばたき」は知っていたが、「かがやき」については初めて知った	14.5	12.5	15.1	16.7	13.2
(3)「かがやき」は知っていたが、「はばたき」については初めて知った	3.0	5.0	2.4	-	4.7
(4)両方とも初めて知った	62.0	57.5	63.5	65.0	60.4
(無回答)	1.2	-	1.6	1.7	0.9
問15 区内企業発展のため区が取り組むべき施策	N = 166				
(1)経営の安定や技術開発に必要な資金の助成	27.1	25.0	27.8	23.3	29.2
(2)企業が抱える様々な課題に対する相談機能・専門家の紹介	28.3	42.5	23.8	26.7	29.2
(3)経営者や従業員のスキルアップのためのセミナーや講座の開催	13.9	12.5	14.3	11.7	15.1
(4)取引先を広げるための紹介制度や企業交流会の開催	26.5	15.0	30.2	33.3	22.6
(5)その他	3.6	5.0	3.2	5.0	2.8
(無回答)	0.6	-	0.8	-	0.9
問16 事業者における地域貢献(複数回答)	N = 166				
(1)地域の人々とのつながりが強くなり、災害などいざというときに協力し合える	77.1	67.5	80.2	86.7	71.7
(2)優良企業として知名度が増していけば、業績にも反映する	34.9	17.5	40.5	43.3	30.2
(3)地域の犯罪の発生が抑えられ、治安の向上に役立つ	50.6	57.5	48.4	45.0	53.8
(4)事業の業績に反映するかもしれないが、地域貢献の効果はほとんどないと思う	4.8	7.5	4.0	1.7	6.6
(5)その他	9.0	15.0	7.1	10.0	8.5
問17 東京芸術センター内で利用したことがある施設(複数回答)	N = 166				
(1)天空劇場	16.9	12.5	18.3	10.0	20.8
(2)会議室	4.8	7.5	4.0	1.7	6.6
(3)あだち若者サポートステーション	2.4	5.0	1.6	1.7	2.8
(4)足立区就労相談室	1.2	2.5	0.8	1.7	0.9
(5)ハローワーク足立	16.3	15.0	16.7	23.3	12.3
(6)ブルースタジオ(映画館)	4.2	12.5	1.6	1.7	5.7

集 計 表

(%)

「平成20年度産業に関するアンケート」	全員	性別		年齢別	
		男	女	40歳未満	40歳以上
問17 東京芸術センター内で利用したことがある施設（複数回答）					
回答者数（人）	166	40	126	60	106
(7)スポーツジム・プール（会員制）	3.6	2.5	4.0	3.3	3.8
(8)レストラン	13.3	15.0	12.7	6.7	17.0
(9)利用したことがない	56.0	57.5	55.6	60.0	53.8
問19 帝京科学大学開設に期待すること（複数回答）				N = 166	
(1)災害時における避難場所としての活用	57.2	50.0	59.5	53.3	59.4
(2)科学技術分野のセミナーや公開講座等による生涯学習の場としての活用	54.8	62.5	52.4	51.7	56.6
(3)産業界との共同研究のコーディネートや交流の場の提供による区内経済の活性化	36.1	55.0	30.2	23.3	43.4
(4)大学生がまちを回遊することによる地域経済やまちの活性化への貢献	34.3	32.5	34.9	31.7	35.8
(5)小中学生に対する理科に関する特別授業の実施	36.7	32.5	38.1	46.7	31.1
(6)図書館やアリーナ（体育館）の地域住民への開放	33.7	32.5	34.1	43.3	28.3
(7)山梨県上野原キャンパスでの野外活動や自然体験学習等	10.2	7.5	11.1	11.7	9.4
(8)動物介在療法等の福祉分野での活用	9.0	10.0	8.7	8.3	9.4
(9)期待していない	3.6	2.5	4.0	5.0	2.8
(10)その他	6.0	10.0	4.8	5.0	6.6
問20 足立区の産業・観光の特徴（複数回答）				N = 166	
(1)靴や鞆などの皮革製品の製造業がさかんである	39.2	42.5	38.1	35.0	41.5
(2)夏菊の花き園芸がさかんである	3.0	5.0	2.4	1.7	3.8
(3)小松菜や枝豆、ムラメ等のつまもの野菜が特産品である	10.2	7.5	11.1	10.0	10.4
(4)江戸木彫刻や東京本染めゆかたなどの伝統工芸技術が残っている	12.0	22.5	8.7	1.7	17.9
(5)あだちの花火や区民まつり、光の祭典等の大型イベントがある	72.3	55.0	77.8	76.7	69.8
(6)桜やチューリップ、しょうぶ等の花の名所が数多くあるまちである	32.5	10.0	39.7	33.3	32.1
(7)北千住駅や西新井駅に大型商業施設ができ、地域が賑わってきた	52.4	60.0	50.0	55.0	50.9
(8)物価が安く、人情味あふれる商店街が残っている	22.3	25.0	21.4	33.3	16.0
(9)中小・零細企業が多く、金属・皮革・印刷等の地場産業がさかんである	19.3	27.5	16.7	16.7	20.8
(10)下町の文化や情緒が残り、神社・仏閣・史跡・祭りが数多く存在するまちである	22.9	35.0	19.0	11.7	29.2
(11)その他	3.0	5.0	2.4	5.0	1.9

問18、問21は記述回答につき割愛